

平成 26 年 4 月 30 日

三重県議会
議長 山 本 勝 様

氏名 箱 直人 

平成 25 年度政務活動費に係る収支報告について

三重県政務活動費の交付に関する条例第 11 条 第 1 項に
基づき、別紙のとおり平成 25 年度政務活動費収支報告書
を提出します。

平成25年度 政務活動費収支報告書

氏名 館 直人

- 1 区 分 議員分
 2 報告対象期間 平成25年4月1日 ~ 平成26年3月31日
 3 収 入 政務活動費 2,160,000円
 4 支 出

経 費	支 出 額	内 訳		備 考
		支出科目	支 出 額	
調査研究費	435,710円	旅費	435,710円	
		需用費	0円	
		委託料	0円	
		負担金	0円	
		その他	0円	
研修費	43,700円	旅費	43,700円	
		報償費	0円	
		需用費	0円	
		使用料	0円	
		負担金	0円	
		その他	0円	
広聴広報費	792,792円	旅費	0円	
		需用費	623,700円	
		通信運搬費	169,092円	
		その他	0円	
要請陳情等活動費	0円	旅費	0円	
		需用費	0円	
		その他	0円	
会議費	54,000円	旅費	54,000円	
		需用費	0円	
		使用料	0円	
		負担金	0円	
		その他	0円	
資料作成費	0円	需用費	0円	
		手数料	0円	
		その他	0円	
資料購入費	107,698円	図書購入費	1,570円	
		その他資料購入費	106,128円	
事務所費	0円	賃借料	0円	
		管理運営費	0円	
		その他	0円	
事務費	0円	需用費	0円	
		通信運搬費	0円	
		その他	0円	
人件費	0円	人件費	0円	
合 計	1,433,900円			

5 残 余 726,100円

20800002

平成 25 年度 政務活動の実施概要報告書

会派 (議員) 名 館 直 人

政務活動の主な内容、成果等

本年度も、県民・地域のみなさんの、ゆとりある心豊かな暮らしの基盤には、「安全と安心」の体感をいただくこと。そして、行政・政治の安定に最も大切で不可欠なものは、民信なくば立たずの如く、県民・地域のみなさんとの「信頼関係」であることを胸に、今年度も自身の政治活動の原点である“地域に密着した活動!”、“地域のことは、地域が決める!”等の初心に立ち、「もっと身近に! もっと元気に!」をモットーに政務活動等に取り組んだ。

○ 三重県中小企業・小規模企業の振興条例と振興施策

前回の選挙時 (平成 23 年 4 月) に地域のみなさんとの約束ごと (公約) の一番目に“地域経済の活性化により元気なみえ・元気な地域をつくりまします!”と掲げ、その具体施策として、地域の総合経済団体である商工団体の事業活動の支援や地域商工業の発展、経営基盤の確保・確立等により、地域経済の活性化に努力するとともに、中小企業の活力の維持拡大の取り組みの指針となる中小企業振興条例の制定を目指し、今任期の当初から中小企業者、殊に小規模事業者への支援施策の充実と積極的な展開、そして条例の制定を当局と議論を深める中で強く訴えてきた。

この間、地域に根差した経済活動を展開されている地域の中小・小規模事業者のみなさんや地域の諸事情等を把握し活動されている地域の総合経済団体である商工団体、そしてその上部機関である連合会など等、多くの関係者や県民・地域のみなさん、関係機関等と意見交換や要望の聴取、協議、検討、調査等を行うとともに、先進事例の調査も行い、当局に種々の提案を行ったことにより、支援策については一定の前進があったものの条例制定への動きが鈍いことから議提条例も視野に入れ、更なる議論を深め当局による条例の策定にと繋げ、念願であった条例を制定することができた。

しかし、条例施策を推進するには、まだまだ詳細なところでの課題や問題も多くあると考えており、今後とも地域のみなさんや商工会、同連合会など等の関係機関の方々ともしっかりと連携し、現場の声を活かした、正に、本条例が県民のみなさんにとって使い勝手が良く、更にグレードアップしたものとするため、引き続きの取り組みをしなければならないと考えている。

○ スポーツ推進施策の充実

競技力向上対策本部やスポーツ推進審議会の議論の経過を確認するとともに、三重県体育協会は勿論のこと、各種競技団体関係者との協議や要望聴取、意見交換を行うとともに、当局との議論や既開催県の取り組みの状況など等についての調査を重ね、6月会議において一般質問を行い、当局と議論を重ね、その考えや方向を確認するとともに提案も行った。

本県にて開催が予定されている、本年8月の全国中学校体育大会や平成30年の全国高等学校総合体育大会、平成33年の国民体育大会と全国障害者スポーツ大会の開催に向けた、本県での競技種目や開催地・会場地など等の諸準備状況や大会開催等の周知と機運の醸成策など等への取り組み状況。また、小中学校の体力向上に向けた取り組みやジュニア選手や指導者の発掘・育成とともに、総合的な競技力の底上げが課題となっている競技力向上対策のあり方。そして、県民が一致結束し、スポーツの力で元気な地域づくり・みえづくりを目指すとともに、そのことによって三重県のスポーツ推進を図るための裏付けとその政策推進の太い背骨となる「スポーツ推進条例」の制定を提案した。

これらにより、正に、現場の悩み・想いである関係者各位の意見・声は県施策やその計画等の中に多くの声が活かされ反映できたと考えているが、今後とも引き続きその動向を注視しながら、関係者とともに建設的な議論・提案を行っていかねばならないと考えている。

そして、「スポーツ推進条例」の制定については、知事の深い理解の下条例制定に向けた内容の検討・議論・整備等の作業が行われ、議会との議論も終盤に来ていると認識しているが、この条例も前述の条例と同様、関係者や関係機関の方々ともしっかりと連携し、県民に「夢と希望と感動と勇氣」を与えることができる条例となるよう注視したい。

○ 持続可能な三重県農政の確立

TPP交渉など等、日本農政が大きく揺らいでいる中、県農政施策の目玉・中心に「もうかる農業」を掲げており、正に県独自の農業施策の積極的な展開は絶対的に必要不可欠な課題であると考えている。

このように不透明で厳しい農業施策を取り巻く状況の下、本年も一層、農業団体や農業者のみなさん、殊に、担い手農家等と方々との意見交換や要望聴取、現地調査などを行ない、6月会議の一般質問では「もうかる農業の土台づくり（その2）」として、当局の施策の推進方向性等について議論を行った。

その内容は、政府がアベノミクスの第2弾の具体的内容として示した、①農家所得を10年間で倍増、②農林水産品の輸出額を1兆円規模に拡大、③6次産業化による付加価値の増大、④農業の構造改革、⑤中心的な農業経営体が耕作する農地の割合を5割から8割へ、と示しているが、財源の

裏付けが乏しく、既得権益を打ち破る規制改革の痛みも先送りされていることへの考えや、農業所得を倍増するための農地の集団化・集約化は不可欠な課題であるが、国が設置しようとしている新機構の農地中間管理機構のような同種の組織は既存しており、その組織の成果が上がっていないことを考えれば新機構の設置には大きな疑問・問題があることを指摘。また、「もうかる農業」、すなわち「攻めの農業」を展開しようするのであれば私が“地域農業の未来設計図であり、地域農業のバイブル”であると考え、私を「人・農地プラン（国の支援制度）」をもっと積極的に活用・展開すべきであることや、獣害対策についてはもっと根本的で総合的な取り組みが不可欠であることを訴えるなど、当局との議論を重ねながら、施策の提言等を行った。

その他、政務活動の主なものを列挙すれば、「みえ森と緑の県民税」については、森林の現状・問題点への不安や頻発するゲリラ豪雨等の自然災害に伴う適切な河川機能の維持強化が不可欠のことから、なぜ今、みえ森と緑の県民税なのかということとともに、新県立総合博物館の開館に向けてなど等についても、その必要性を理解いただけるよう、地域での座談会（県政報告と声や要望等の聴取や意見交換の場）や地域のみなさんや各種団体など多様な主体の方々を訪問し、意見聴取や意見交換などを行い、本税への理解を深めるとともに、地域の方々の想いや声を議会審議へ活かすことができた。

「防災・減災対策の推進」については、本年度実施した“防災に関する県民意識調査”の結果を当局と協議・検討するとともに精査を行い、県民・地域のみなさんに危機意識を風化させない重要性と危機意識の継続と防災の日常化などに関する意見交換や調査に取り組むことができた。

南海トラフの巨大地震については、県民の危機意識や情報の共有化等の意識の高まりを当局との協議の中で強く訴え、県独自の取り組みである被害想定を他県等に比して早期に公表することができ、県民や地域の方々に大きな理解を得ることとなった。

また、南海トラフ地震対策特別措置法による、特別強化地域指定のあり方や基準について大きな疑問を感じ、地元市町の首長や住民との意見交換や要望等を受け、見直しを行うよう当局を通じて国へ緊急要望を実施した結果、地元の川越町まで特別強化地域指定を受けることとなった。しかし川越町以北で海拔ゼロメートルの地域を抱える木曾岬町と桑名市は指定を受けることができなかったことは大きな問題であり、引き続きの取り組みを行わなければならないと考えている。

そして、河川の堆積土砂の撤去については、地域の強い要望を受け、その現状を調査するとともに、砂利組合等の関係機関や当局との意見交換や

協議を重ね、「河川堆積土砂撤去方針」の試行期間を28年度まで、更に3年間延長することができた。そして、予てから課題となっている残土処理地の確保は、県と地元市町による「河川堆積土砂撤去推進協議会」を開催し、情報の共有など連携強化を図りながら残土処分地を確保すること。また、河川堆積土砂の計画的な撤去については、関係市町の意見を踏まえて今後2年間で計画的に撤去する実施箇所を選定し、計画的に土砂撤去を推進することに繋がった。

「三重県議会：伊勢湾再生促進議員連盟」が、今年の12月20日に設置され、会長職を仰せつかることとなった。

伊勢湾は、古くから豊かな海の幸を供給するとともに、海上交通の場や海水浴場など、県民の憩いの場として利活用され、正に豊かな自然の恩恵を享受するとともに、誰もが幸せを実感し、生き生きと暮らすうえで伊勢湾の果たす役割は大きなものがある。その一方、急速な経済発展による環境への影響を受け、水環境の悪化や自然海岸や海の生物の生息の場の減少など、多くの問題を抱えている。

これらに対し、本県をはじめとする東海3県1市の行政では、「伊勢湾総合対策協議会」等を設立し、広域的・総合的に様々な取り組みを進めているものの、依然として毎年のように“赤潮や貧酸素水塊”が発生するなど、水環境の改善は遅々として進まない状況にある。

このような中、この現実の改善を求める声や要望を、伊勢湾再生促進協議会をはじめ、多くの県民・地域から受けたことを契機に、同連盟を立ち上げることとなったものである。

今後とも、伊勢湾の汚濁負荷の主要因である生活排水対策に加え、森林整備や干潟の保全・再生・創出、漂流・漂着ゴミ対策など等の総合的な対策を加速させ、恵み豊かな伊勢湾の再生のため、関係機関や県民・地域の方々と連携し、取り組んでいくこととしている。

その他、首都圏営業拠点：三重テラスの運営や木曾岬干拓地の土地利用、美し国おこし・三重の取り組み、県と市町の地域づくり連携・協働協議会、千載一遇ともいわれる新名神高速道路はじめ道路ネットワークの構築の推進、入札制度の改善と地元業者の育成、行財政改革取り組み、税外未収金対策、新たな財源確保対策、県有財産の有効活用と長寿命化対策など等。

これらの諸課題について、日頃の政務活動や意見交換、県政レポートの発行による意見や要望等の聴取などにより得られる地域の住民の夢・声・想いや意向などを伺うことにより、県民の立場・目線での調査・議論・審議を行うことができた。

また、議会関係では、「選挙区調査特別委員会」の委員長として、これまで先送りされてきたとの指摘のあった、選挙区の区割りや議員総定数、

一票の格差の是正など、正に県民みなさんの権利等に直結するものであるとの認識の下、合議体である議会としてその見直しの方向性を示すことができた。今後とも、更なる議会運営の弾力化や効率的な運用などによって一層、議会の活性化を図るとともに、県民本位で県民のみなさんが参画しやすい開かれた議会運営を展開しなければならないと考えている。

総括として、社会経済情勢や国と地方との関係の変化等に伴い、地方の自主性や自立性の確保など、正に「地域のことは、地域が決める。」という当たり前のことが強く求められる時だからこそ、地方議会の果たす役割と責任は益々重みを増している。

今後とも、県民・地域のみなさんが主役、議員は県民・地域の代弁者との姿勢で、これまで継続して実施しているいどばた座談会（県政報告と声や要望等の聴取や意見交換の場）や県政レポートの発行による意見や要望等の聴取、そして地域住民みなさんや各種団体など多様な主体の方々との意見聴取・意見交換など行い、県民・地域の立場・目線で、夢・声・想いの把握と共有化を図り、それを議会議論へ活かすとともに、県政に届けるよう、今後とも最善の努力を傾注する覚悟である。

調查研究費

20800008

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人			
用務	三重郡三町の町長他幹部職員との意見交換・要望聴取・調査(新年度事業や懸案事業等の協議と現地調査他) 他			
日程	平成25年4月3日 ~ 平成25年4月3日			
行き先	朝日町・川越町・菰野町(各役場、町内現場) 他			
金額	4,800円			合計 4,800円
支出内訳	1 旅費			1,800円
	自家用車使用1	4/3-4/3	30円/km × 60km	
	政務雑費1	4/3-4/3	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人 (印)		
用務	菰野町観光協会：地域観光・伝統文化継承諸活動に関する調査 観光施策・事業や施設整備状況に関する意見交換と調査 県民の日：記念事業に関する調査 他		
日程	平成25年4月13日 ~ 平成25年4月13日		
行き先	菰野町(尾高キャンプ場、竹成観光協会) 津市(県総合文化センター) 他		
金額	6,600円		
支出内訳	1 旅費		合計 6,600円
	自家用車使用1	4/13-4/13	30円/km × 120km 3,600円
	政務雑費1	4/13-4/13	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人		
用務	観光施策・事業や施設整備状況に関する意見交換と調査 地域観光・伝統文化継承諸活動の取り組みに関する調査 家庭婦人の生涯活動の取り組みに関する意見交換と調査 他		
日程	平成25年4月14日 ~ 平成25年4月14日		
行き先	菰野町(八風溪谷キャンプ場、田光公会堂、菰野町勤労者体育センター) 他		
金額	4,050円		
支出内訳	1 旅費		合計 4,050円
	自家用車使用1	4/14-4/14	30円/km × 35km 1,050円
	政務雑費1	4/14-4/14	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

20800011

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人		
用務	観光施策・事業や施設整備状況に関する意見交換と調査 県政・地域課題(新名神高速道路、湯の山大橋、河川堤防、砂防事業など)に関する調査 他		
日程	平成25年4月16日 ~ 平成25年4月16日		
行き先	菰野町(鳥居道山観光協会、町内現地) 津市(議事堂) 川越町(役場) 四日市市(県四日市庁舎) 他		
金額	7,950円		合計 7,950円
支出内訳	1 旅費		
	運賃等1	4/16-4/16	東名阪:鈴鹿→伊勢道:芸濃 450円
	運賃等2	4/16-4/16	伊勢道:芸濃→東名阪:四日市東 750円
	自家用車使用1	4/16-4/16	30円/km × 125km 3,750円
	政務雑費1	4/16-4/16	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

ETC 「ハイカ・前払」残高管理サービス [会員トップページへ](#) >>

[残高照会](#) [利用明細](#) [登録情報変更](#) [カード情報変更](#) [パスワード変更](#) [付替申込書印刷](#) [利用停止](#) [各種届出](#) [お問い合わせ\(Q/A\)](#)

■ 利用明細

館直人 様 **ETC**

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 04月 30日 07時 現在
利用明細表示内容の説明は [こちら](#)

2013年 04月分 [前月](#)

利用年月日	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額)	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
利用IC(自)	利用IC(至)		通行料金					
13/04/15	13/04/15	支払	1	(650) (-200)	0	0	450	確定 平日昼間割引 本人
鈴鹿	芸濃			450				
13/04/16	13/04/16	支払	1	(650) (-200)	0	0	450	確認中 平日昼間割引 本人
鈴鹿	芸濃			450				
13/04/16	13/04/16	支払	1	(1,050) (-300)	0	0	750	確認中 平日昼間割引 本人
芸濃	四日市東			750				

1・2 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
・「確定」の表示に変わる際、ご利用金額が変更される場合

■ 当月ご利用金額	¥ 9,400
(内 訳)	
前払金利用金額	¥ 0 =
後納利用金額	¥ 4,950

■ ハイカ付替・前払金利用内訳	
月初残高	¥ 0
当月利用金額	¥ 0
当月登録金額	¥ 0

20800013

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人		
用務	地域経済団体幹部役員との懇談と意見交換 地域課題(地域開発と規制など)に関する調査 他		
日程	平成25年4月19日 ~ 平成25年4月19日		
行き先	菰野町(役場、菰野町商工会) 四日市市(県四日市庁舎) 他		
金額	4,350円		合計 4,350円
支出内訳	1 旅費		1,350円
	自家用車使用1	4/19-4/19	30円/km × 45km
	政務雑費1	4/19-4/19	(3,000円/日 × 1日)
備考			

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	入札制度の見直し・検証等に関する調査・意見交換 新名神高速道路他の事業進捗とネットワーク構築に関する調査 他		
日程	平成25年4月22日 ~ 平成25年4月22日		
行き先	菰野町(役場、菰野生産森林組合) 四日市市(県四日市庁舎) 津市(議事堂) 他		
金額	7,200円		合計 7,200円
支出内訳	1 旅費		4,200円
	自家用車使用1	4/22-4/22	30円/km × 140km
	政務雑費1	4/22-4/22	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館直人 		
用務	観光事業・施設整備や災害復旧状況と防災対策等に関する意見交換と現地調査 防災・減災対策事業や道路整備等に関する調査 他		
日程	平成25年4月25日 ~ 平成25年4月25日		
行き先	菰野町(鳥居道山財産組合、町内被災現場) 津市(議事堂) 他		
金額	6,600円		合計 6,600円
支出内訳	1 旅費		3,600円
	自家用車使用1	4/25-4/25	30円/km × 120km
	政務雑費1	4/25-4/25	(3,000円/日 × 1日)
備考			

20800016

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	県市町や各部等の入札制度や防災・減災施設整備事業等に関する調査・意見交換 他		
日程	平成25年4月30日 ~ 平成25年4月30日		
行き先	津市(議事堂) 朝日町(役場) 菰野町(役場) 他		
金額	7,200円		合計 7,200円
支出内訳	1 旅費		
	自家用車使用1	4/30-4/30	30円/km × 140km 4,200円
	政務雑費1	4/30-4/30	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人			
用務	各部・事務所の入札制度や砂防事業課題等に関する意見交換・協議			
日程	平成25年5月1日 ~ 平成25年5月1日			
行き先	四日市市(県四日市庁舎) 他			
金額	4,350円			合計 4,350円
支出内訳	1 旅費			1,350円
	自家用車使用1	5/1-5/1	30円/km × 45km	
	政務雑費1	5/1-5/1	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

20800018

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 		
職務	地域課題(公有地の境界と所有権、公共事業の在り方など)に関する相談・要望聴取・意見交換 他		
日程	平成25年5月4日 ~ 平成25年5月4日		
行き先	川越町(町民宅、町内の問題現地) 他		
金額	4,200円		合計 4,200円
支出内訳	1 旅費		1,200円
	自家用車使用1	5/4-5/4	30円/km × 40km
	政務雑費1	5/4-5/4	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘直人 		
用務	入札制度(入札参加業者の資格と発注業務基準など)や砂防事業の事業範囲、湯の山大橋架橋事業の進捗状況等についての意見交換・調査 他		
日程	平成25年5月7日 ~ 平成25年5月7日		
行き先	四日市市(県四日市庁舎) 津市(議事堂) 他		
金額	6,900円		合計 6,900円
支出内訳	1 旅費		600円
	運賃等1	5/7-5/7	伊勢道:津→東名阪:鈴鹿
	白家用車使用1	5/7-5/7	30円/km × 110km
	政務雑費1	5/7-5/7	(3,000円/日 × 1日)
備考			

ETC 「ハイカ・前払」残高管理サービス 会員トップページへ >>

ETC 利用明細 前高管理サービス 前払金管理 サービス履歴 利用履歴 利用履歴 利用履歴 利用履歴

利用明細

館直人 様

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 05月分 前月

2013年 05月 15日 07時 現在
利用明細表示内容の説明はこちら

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
利用IC(自)	利用IC(至)							

13/05/07	13/05/07	支払	1	(850) (-250) 600		0	0	600	確認中 平日昼間割引 本人
津	鈴鹿								

1・2 ...>>次頁

- ・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
- ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
- ・「確定」の表示が変わる際、ご利用金額が変更される場合

当月ご利用金額	¥ 9,150
(内 訳)	
前払金利用金額	¥ 0 =
後納利用金額	¥ 6,850

ETCハイカ付替・前払金利用内訳	
月初残高	¥ 0
当月利用金額	¥ 0
当月登録金額	¥ 0

20800021

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人			
用務	三河地区県議会会議に関する地域課題と県政課題についての事前調査・意見交換 三重郡内の地域課題に関する調査 他			
日程	平成25年5月20日 ~ 平成25年5月20日			
行き先	津市(議事堂) 川越町(役場) 菟野町(役場) 他			
金額	7,950円		合計	7,950円
支出内訳	1 旅費			
	運賃等1	5/20-5/20	東名阪: 鈴鹿→伊勢道: 津	600円
	運賃等2	5/20-5/20	伊勢道: 芸濃→東名阪: 鈴鹿	450円
	自家用車使用1	5/20-5/20	30円/km × 130km	3,900円
	政務雑費1	5/20-5/20	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				



利用明細

館直人 様

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 05月分 次月

2013年 08月 17日 09時 現在
利用明細表示内容の説明はこちら

利用年月日	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
利用IC(自)	利用IC(至)							
13/05/20	13/05/20	支払	1	(850) (-250) 600	0	0	600	確定本人 平日昼間割引
鈴鹿	津							
13/05/20	13/05/20	支払	1	(650) (-200) 450	0	0	450	確定本人 平日夜間割引
芸濃	鈴鹿							

前頁<<... 1・2・3・4 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示が変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

当月ご利用金額	¥ 16,150
(内 訳)	
前払金利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 13,850
還元額利用金額	¥ 2,300

ハイカ付替・前払金利用内訳	
月初残高	¥ 0
当月利用金額	¥ 0
当月登録金額	¥ 0
月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人			
用務	菰野生産森林組合の活動状況や森林整備の現状とみえ森と緑の県民税の制度等に関する意見交換と調査 他			
日程	平成25年5月25日 ~ 平成25年5月25日			
行き先	菰野町(町民センター、菰野生産森林組合) 他			
金額	3,600円			合計 3,600円
支出内訳	1 旅費			
	自家用車使用1	5/25-5/25	30円/km × 20km	600円
	政務雑費1	5/25-5/25	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

20800024

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘直人		
職務	菰野町水防訓練の訓練状況の調査と訓練参加者等との懇談 建設労働者とその家族との行政課題に関する懇談 シニア団体による地域活性化への取り組み(スポーツ大会や地域観光の周知など)に関する調査 他		
日程	平成25年5月26日 ~ 平成25年5月26日		
行き先	菰野町(役場庁舎南三滝川河川敷、大羽根園緑地) 他		
金額	4,200円		合計 4,200円
支出内訳	1 旅費		
	自家用車使用1	5/26-5/26	30円/km × 40km 1,200円
	政務雑費1	5/26-5/26	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	議会6月会議における一般質問の質問項目に関する調査 他		
日程	平成25年5月31日 ~ 平成25年5月31日		
行き先	津市(議事堂) 他		
金額	2,860円		合計 2,860円
支出内訳	1 旅費		
	運賃等1	5/31-5/31 近鉄:近鉄四日市→←近鉄:津(特急料金含む)	1,960円
	自家用車使用1	5/31-5/31 (30円/km × 30km)	900円
備考			

20800026

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	議会6月会議における一般質問の質問項目に関する調査と情報収集・意見交換 他		
日程	平成25年6月3日 ~ 平成25年6月3日		
行き先	津市(議事堂) 四日市市(県四日市庁舎) 菰野町(役場、町内) 他		
金額	6,300円		合計 6,300円
支出内訳	1 旅費		3,300円
	自家用車使用1	6/3-6/3	30円/km × 110km
	政務雑費1	6/3-6/3	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

20800027

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人		
用務	地域老人クラブ合同研修会での福祉施策や地域課題等に関する懇談 議会6月会議の議案精査と一般質問に関する調査 他		
日程	平成25年6月5日 ~ 平成25年6月5日		
行き先	菰野町(やすらぎ荘) 津市(議事堂) 他		
金額	6,600円		合計 6,600円
支出内訳	1 旅費		3,600円
	自家用車使用1	6/5-6/5	30円/km × 120km
	政務雑費1	6/5-6/5	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

20800028

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人		
用務	地域老人クラブ合同研修会での福祉施策や地域課題等に関する懇談 議会6月会議の議案の精査と一般質問に関する調査 他		
日程	平成25年6月6日 ~ 平成25年6月6日		
行き先	菰野町(やすらぎ荘) 津市(議事堂) 他		
金額	6,600円		合計 6,600円
支出内訳	1 旅費		3,600円
	自家用車使用1	6/6-6/6	30円/km × 120km
	政務雑費1	6/6-6/6	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	一般質問の質問事項に関する調査と意見交換 他		
日程	平成25年6月11日 ~ 平成25年6月11日		
行き先	津市(議事堂) 鈴鹿市(県体育協会) 他		
金額	6,000円		合計 6,000円
支出内訳	1 旅費		
	自家用車使用1	6/11-6/11	30円/km × 100km 3,000円
	政務雑費1	6/11-6/11	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	一般質問の質問項目に関する調査 地域の課題等に関する調査 他		
日程	平成25年6月13日 ~ 平成25年6月13日		
行き先	津市(議事堂) 菟野町(菟野町役場) 他		
金額	7,050円		合計 7,050円
支出内訳	1 旅費		1,050円
	運賃等1	6/13-6/13	東名阪:鈴鹿→←伊勢道:津 1,050円
	自家用車使用1	6/13-6/13	(30円/km × 100km) 3,000円
	政務雑費1	6/13-6/13	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

ETC 「ハイカ・前払」残高管理サービス 会員トップページへ >>

残高照会 利用明細 料金情報変更 カード情報変更 パズワード変更 前払金払戻印刷 利用履歴 各種問合せ 利用IC(自)

■ 利用明細

館直人 様 **ログイン**

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 06月分 前月 〇 〇次月

2013年 08月 01日 12時 現在
利用明細表示内容の説明はこちら

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 付替金額 利用金額 残高	後納利用 金額	備考
利用IC(自)	利用IC(至)		通行料金		

13/06/13	13/06/13	支払	1	(850) (-250) 600	0	0	600	確定 本人	平日昼間割引
鈴鹿	津								

1・2・3・4・5 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示に変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

■当月ご利用金額	¥ 21,200	■ハイカ付替・前払金利用内訳	
(内 訳)		月初残高	¥ 0
前払金利用金額	¥ 0	＝ 当月利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 21,200	当月登録金額	¥ 0
還元額利用金額	¥ 0	月末残高	¥ 0

※還元額とは、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

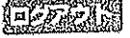
TOPA

20800032

ETC 「ハイカ・前払」残高管理サービス [会員トップページへ](#) >>

[残高照会](#)
[利用明細](#)
[登録情報変更](#)
[パスワード変更](#)
[パスワード再発行](#)
[利用停止申請](#)
[利用停止解除](#)
[ETC/IC/A](#)

■ **利用明細**

館直人 様 

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 06月分 前月 次月

2013年 08月 01日 12時 現在
利用明細表示内容の説明は [こちら](#)

利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
	13/06/13	支払	1	(850) (-400) 450		0	0	450	確定 本人 通勤割引
津	鈴鹿								

前頁 << ... 1 · 2 · 3 · 4 · 5 ... >> 次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示に変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

■ 当月ご利用金額	¥ 21,200
(内 訳)	
前払金利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 21,200
還元額利用金額	¥ 0

■ ハイカ付替・前払金利用内訳	
月初残高	¥ 0
当月利用金額	¥ 0
当月登録金額	¥ 0
月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

TOP 

[利用約款](#) | [プライバシーポリシー](#)

20800033

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者 氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	自然環境の保護・愛好団体や家庭婦人等による生涯活動などの調査や地域課題等に 関する意見交換 日本料理関係者との観光振興や地域活性化、業界の発展等に関する懇談会 他		
日程	平成25年6月16日 ~ 平成25年6月16日		
行き先	菰野町(勤労者体育センター、西菰野集会所、町内) 四日市市(四日市都ホテル) 他		
金額	4,200円		合計 4,200円
支出内訳	1 旅費		1,200円
	自家用車使用1	6/16-6/16	30円/km × 40km
	政務雑費1	6/16-6/16	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

20800034

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人		
用務	菰野町消防団夏期訓練と地域自主防災組織の育成・諸活動の調査・懇談 自治体職員による行政課題等に関する意見交換会 他		
日程	平成25年6月30日 ~ 平成25年6月30日		
行き先	菰野町(菰野小学校、町内各区) 川越町(あいあいホール) 他		
金額	4,500円		合計 4,500円
支出内訳	1 旅費		
	自家用車使用1	6/30-6/30	30円/km × 50km 1,500円
	政務雑費1	6/30-6/30	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	10回目となる環境フェアと地域の自然環境に関する視察・調査・意見交換 地域のコミュニティ形成活動の調査と懇談 他		
日程	平成25年7月27日 ~ 平成25年7月27日		
行き先	四日市市(環境整備企業) 菰野町(日丘区集会所、福村区公園) 他		
金額	4,200円		合計 4,200円
支出内訳	1 旅費		1,200円
	自家用車使用1	7/27-7/27	30円/km × 40km
	政務雑費1	7/27-7/27	(3,000円/日 × 1日)
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	三重郡正副議長会議:各町議会寄りの要望事項他の事前調査と意見交換 他		
日程	平成25年7月29日 ~ 平成25年7月29日		
行き先	朝日町(役場、要望箇所現場) 川越町(役場、要望箇所現場) 菰野町(役場、要望箇所現場) 他		
金額	5,150円		合計 5,150円
支出内訳	1 旅費		
	運賃等1	7/29-7/29	東名阪:四日市→湾岸道:みえ朝日 300円
	運賃等2	7/29-7/29	東名阪:四日市東→東名阪:四日市 200円
	自家用車使用1	7/29-7/29	30円/km × 55km 1,650円
	政務雑費1	7/29-7/29	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

ETC 「ハイカ・前払」残高管理サービス [会員トップページへ](#)

[発着照会](#) [利用明細](#) [登録情報変更](#) [カード情報変更](#) [パスワード変更](#) [付替申込書印刷](#) [利用停止](#) [各種届出](#) [お問い合わせ\(Q&A\)](#)

■ 利用明細

館直人 様 **ログアウト**

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 07月分 前月 次月

2013年 08月 01日 12時 現在
利用明細表示内容の説明は [こちら](#)

利用IC(自)	利用年月日 時分	利用IC(至)	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
	13/07/29	13/07/29	支払	1	(450) (-150) 300		0	0	300	確認中 平日昼間割引 本人
四日市		みえ朝日								
	13/07/29	13/07/29	支払	1	(300) (-100) 200		0	0	200	確認中 平日昼間割引 本人
四日市東		四日市								

前頁<<... 1・2・3・4

ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
「確定」の表示に変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
こちらもお覧下さい。

■ 当月ご利用金額	¥ 17,550	■ ハイカ付替・前払金利用内訳	
(内 訳)		月初残高	¥ 0
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 17,550	当月登録金額	¥ 0
還元額利用金額	¥ 0	月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

TOP

利用約款 | プライバシーポリシー

© Copyright 2002 East Nippon Expressway Company Limited
Metropolitan Expressway Company Limited
Central Nippon Expressway Company Limited
West Nippon Expressway Company Limited
Hanshin Expressway Company Limited All Rights Reserved.

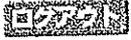
20800038

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	ものづくり中小企業支援事業に関する要望聴取と協議・意見交換 連合三重の目指す政策制度の確立に関する意見交換 地域コミュニティの形成に関する活動状況の調査と懇談 他		
日程	平成25年8月1日 ~ 平成25年8月1日		
行き先	菰野町(菰野町商工会、町内中小企業、田光公会堂) 久居市(市内中小企業) 津市(議事堂、勤労者福祉会館) 他		
金額	7,950円		合計 7,950円
支出内訳	1 旅費		750円
	運賃等1	8/1-8/1 東名阪:鈴鹿→伊勢道:久居	
	自家用車使用1	8/1-8/1 30円/km × 140km	4,200円
	政務雑費1	8/1-8/1 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

■ 利用明細

館直人 様 

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 08月分 前月 次月

2013年 09月 02日 11時 現在
利用明細表示内容の説明はこちら

利用IC(自)	利用年月日 時分	利用IC(至)	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考	
13/08/01	13/08/01	13/08/01	支払	1	(1,050) (-300) 750		0	0	750	確定 本人	平日昼間割引
鈴鹿		久居									
13/08/02	13/08/02	13/08/02	支払	1	(300) (-150) 150		0	0	150	確定 本人	通勤割引
四日市東		四日市									
13/08/06	13/08/06	13/08/06	支払	1	(650) (-200) 450		0	0	450	確定 本人	平日昼間割引
鈴鹿		芸濃									

1・2 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示が変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

当月ご利用金額	¥ 6,800	ハイカ付替・前払金利用内訳	
(内 訳)		月初残高	¥ 0
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 4,450	当月登録金額	¥ 0
還元額利用金額	¥ 2,350	月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人		
職務	地域課題(避難所の確保や防災・減災対策、交通安全施設整備等)に関する要望聴取と懇談・調査 他		
日程	平成25年8月2日 ~ 平成25年8月2日		
行き先	川越町(役場、町内)		
金額	4,650円		
支出内訳	1 旅費		合計 4,650円
	運賃等1	8/2-8/2 東名阪:四日市東→東名阪:四日市	150円
	自家用車使用1	8/2-8/2 30円/km × 50km	1,500円
	政務雑費1	8/2-8/2 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			



■ 利用明細

館直人 様

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 08月分 前月 次月

2013年 09月 02日 11時 現在
利用明細表示内容の説明はこちら

利用IC(自)	利用年月日 時分 利用IC(至)	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
鈴鹿	13/08/01	支払	1	(1,050) (-300) 750		0	0	750	確定 本人 平日昼間割引
四日市東	13/08/02	支払	1	(300) (-150) 150		0	0	150	確定 本人 通勤割引
鈴鹿	13/08/06	支払	1	(650) (-200) 450		0	0	450	確定 本人 平日昼間割引

1・2 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示が変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

当月ご利用金額	¥ 6,800	ハイカ付替・前払金利用内訳	
(内 訳)		月初残高	¥ 0
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 4,450	当月登録金額	¥ 0
還元額利用金額	¥ 2,350	月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 館 直人 			
用務	菰野町指定無形文化財の保存・継承活動等の現地調査と要望聴取・懇談 地域観光振興イベントの現地調査と関係者との懇談 地域コミュニティの形成等の取り組み調査 他			
日程	平成25年8月3日 ~ 平成25年8月3日			
行き先	菰野町(アクアイグニス、杉谷公民館、町内各区集会所) 他			
金額	3,900円			合計 3,900円
支出内訳	1 旅費			
	自家用車使用1	8/3-8/3	30円/km × 30km	900円
	政務雑費1	8/3-8/3	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 館直人 		
用務	地域課題(治山・砂防事業など)に関する調査・意見交換 建設労働者に関する雇用や就労状況等に関する調査 他		
日程	平成25年8月6日 ~ 平成25年8月6日		
行き先	津市(議事堂) 亀山市(建労会館) 他		
金額	6,450円		合計 6,450円
支出内訳	1 旅費		450円
	運賃等1	8/6-8/6 東名阪:鈴鹿→伊勢道:芸濃	450円
	白家用車使用1	8/6-8/6 30円/km × 100km	3,000円
	政務雑費1	8/6-8/6 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

■ 利用明細

館直人 様 

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 08月分 前月 次月

2013年 09月 02日 11時 現在
利用明細表示内容の説明はこちら

利用IC(自)	利用年月日 時分	利用IC(至)	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
13/08/01	13/08/01	13/08/01	支払	1	(1,050) (-300) 750		0	0	750	確定 本人 平日昼間割引
鈴鹿		久居								
13/08/02	13/08/02	13/08/02	支払	1	(300) (-150) 150		0	0	150	確定 本人 通勤割引
四日市東		四日市								
13/08/06	13/08/06	13/08/06	支払	1	(650) (-200) 450		0	0	450	確定 本人 平日昼間割引
鈴鹿		芸濃								

1・2 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示が変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

当月ご利用金額	¥ 6,800	ハイカ付替・前払金利用内訳	
(内訳)		月初残高	¥ 0
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 4,450	当月登録金額	¥ 0
還元額利用金額	¥ 2,350	月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館直人		
用務	災害復旧事業の進捗状況調査と要望聴取・意見交換 三重テラスの運営状況等に関する調査 議員定数や選挙区の見直し等に関する調査 他		
日程	平成25年9月5日 ~ 平成25年9月5日		
行き先	菟野町(菟野町役場、町内被災箇所(八風キャンプ場他)) 津市(議事堂) 他		
金額	6,450円		合計 6,450円
支出内訳	1 旅費		
	運賃等1	9/5-9/5 近鉄:菟野→←近鉄:津(特急料金含む)	2,400円
	自家用車使用1	9/5-9/5 30円/km × 35km	1,050円
	政務雑費1	9/5-9/5 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	社会福祉施策に関する関係機関・関係者との意見交換と懇談 地域課題(新名神高速道路整備工事に伴う交通安全対策等に関する要望聴取と調査など) 他		
日程	平成25年9月7日 ~ 平成25年9月7日		
行き先	菰野町(町民センター、菰野町内) 他		
金額	3,900円		合計 3,900円
支出内訳	1 旅費		900円
	自家用車使用1	9/7-9/7	30円/km × 30km
	政務雑費1	9/7-9/7	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者名 職氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	道路ネットワークの構築と湯の山天橋等の整備に関する要望聴取と意見交換 スペシャルオリンピックスに関する諸活動についての意見交換と調査 他		
日程	平成25年9月11日 ~ 平成25年9月11日		
行き先	菰野町(菰野町役場) 四日市市(四日市市内) 他		
金額	4,350円		合計 4,350円
支出内訳	1 旅費		1,350円
	自家用車使用1	9/11-9/11	30円/km × 45km
	政務雑費1	9/11-9/11	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館直人 		
用務	社会福祉・老人福祉施設整備に関する調査と意見交換・協議 県政・地域課題等に関する懇談 他		
日程	平成25年9月12日 ~ 平成25年9月12日		
行き先	菰野町(菰野町役場) 四日市市(市内) 津市(議事堂) 他		
金額	6,000円		合計 6,000円
支出内訳	1 旅費		3,000円
	自家用車使用1	9/12-9/12	30円/km × 100km
	政務雑費1	9/12-9/12	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	県政報告と老人福祉施策や地域課題等に関する意見交換 他		
日程	平成25年9月14日 ~ 平成25年9月14日		
行き先	菰野町(池底地区公会所、希望荘) 他		
金額	3,750円		
支出内訳	1 旅費		合計 3,750円
	自家用車使用1	9/14-9/14	30円/km × 25km 750円
	政務雑費1	9/14-9/14	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

20800050

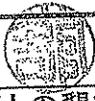
旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘直人 		
用務	県政報告と老人福祉施策や地域課題等に関する意見交換 地域の伝統文化継承活動の状況と課題等の調査 他		
日程	平成25年9月16日 ~ 平成25年9月16日		
行き先	菰野町(下村公会所、町内など) 他		
金額	3,750円		
支出内訳	1 旅費		合計 3,750円
	自家用車使用1	9/16-9/16	30円/km × 25km 750円
	政務雑費1	9/16-9/16	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	地域課題等に関する役場幹部との懇談会と県施策との調整協議 他		
日程	平成25年9月17日 ~ 平成25年9月17日		
行き先	菰野町(菰野町役場) 四日市市(県四日市庁舎) 津市(議事堂) 他		
金額	6,950円		合計 6,950円
支出内訳	1 旅費		
	運賃等1	9/17-9/17	伊勢道: 芸濃→東名阪: 四日市 650円
	自家用車使用1	9/17-9/17	30円/km × 110km 3,300円
	政務雑費1	9/17-9/17	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

■ 利用明細

館直人 様 [ログアウト](#)

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 10月 02日 07時 現在
利用明細表示内容の説明は[こちら](#)

2013年 09月分 前月 次月

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
13/09/17	13/09/17	支払	1	(900) (-250) 650	0	0	650	確認中 平日昼間割引 本人
芸濃	四日市							

1・2 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示に変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもお覧下さい。

■当月ご利用金額	¥ 9,200	■ハイカ付替・前払金利用内訳
(内 訳)		月初残高
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額
後納利用金額	¥ 3,550	当月登録金額
還元額利用金額	¥ 5,650	月末残高

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者 職氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	台風18号襲来に伴う被災状況等の聞き取りと調査 スポーツ振興施策や少年野球大会の開催に関する要望聴取と協議 他		
日程	平成25年9月20日 ~ 平成25年9月20日		
行き先	津市(議事堂) 菟野町(菟野町役場) 他		
金額	5,850円		合計 5,850円
支出内訳	1 旅費		2,850円
	自家用車使用1	9/20-9/20	30円/km × 95km
	政務雑費1	9/20-9/20	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 館 直人 		
職務	新名神高速道路・国道477号BP事業等に関する地区対応協議会と現地調査 他		
日程	平成25年9月22日 ~ 平成25年9月22日		
行き先	菰野町(計画路線現場、潤田集落センター) 他		
金額	3,450円		合計 3,450円
支出内訳	1 旅費		450円
	自家用車使用1	9/22-9/22	30円/km × 15km
	政務雑費1	9/22-9/22	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

20800055

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人		
用務	防災県土整備企業常任委員会所管事項の調査 第11回ふるさと三重物産展の調査 他		
日程	平成25年9月25日 ~ 平成25年9月25日		
行き先	津市(議事堂、津松菱)		
金額	6,250円		合計 6,250円
支出内訳	1 旅費		250円
	運賃等1	9/25-9/25	伊勢道:津→伊勢道:芸濃
	自家用車使用1	9/25-9/25	30円/km × 100km
	政務雑費1	9/25-9/25	(3,000円/日 × 1日)
備考			



館直人様 ログアウト

■ 利用明細

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 10月 02日 07時 現在
利用明細表示内容の説明はこちら

2013年 09月分 前月 ● 次月

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
13/09/25 津	13/09/25	支払	1	(350) (-100) 250	0	0	250	確認中 平日昼間割引 本人

前頁<<... 1・2

- ・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 - ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで、最長約3週間かかります。
 - ・「確定」の表示が変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
- こちらもお覧下さい。

■当月ご利用金額	¥ 9,200	■ハイカ付替・前払金利用内訳	
(内訳)		月初残高	¥ 0
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 3,550	当月登録金額	¥ 0
還元額利用金額	¥ 5,650	月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

107金

利用約款 | プライバシーポリシー

© Copyright 2002 East Nippon Expressway Company Limited
Metropolitan Expressway Company Limited
Central Nippon Expressway Company Limited
West Nippon Expressway Company Limited
Hanshin Expressway Company Limited All Rights Reserved.

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	湯の山温泉僧兵まつり開幕式・採火式：観光振興に関する課題等に関する要望聴取と意見交換 戦没者の追悼と平和の祈念する式典：恒久平和を求める講演の聴講と懇談 地域の伝統文化継承活動の調査と意見交換 他		
日程	平成25年10月5日 ~ 平成25年10月5日		
行き先	菰野町(湯の山温泉街、御在所ロープウェイ、菰野地区コミュニティーセンター、庄部旅所) 他		
金額	3,750円		合計 3,750円
支出内訳	1 旅費		750円
	自家用車使用1	10/5-10/5	30円/km × 25km
	政務雑費1	10/5-10/5	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 		
職務	農地・水・環境保全向上対策活動や地域伝統文化事業の現地確認と課題等に関する意見交換・調査 地域住民の連帯・連携醸成活動に関する調査 地域振興や観光振興への取り組みに関する調査・懇談 他		
日程	平成25年10月6日 ~ 平成25年10月6日		
行き先	菰野町(朝上ライスセンター、庄部旅所、アクアイグニス、潤田集落センターなど) 他		
金額	3,900円		合計 3,900円
支出内訳	1 旅費		900円
	自家用車使用1	10/6-10/6	30円/km × 30km
	政務雑費1	10/6-10/6	(3,000円/日 × 1日)
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	地域課題・地域振興(湯の山地区の災害復旧やマコモナイト事業など)に関する調査・意見交換 特別委員会(参考人招致)の傍聴 三重郡議長会主催による郡内町議会議員他との意見交換・懇談会 他		
日程	平成25年10月10日 ~ 平成25年10月10日		
行き先	菰野町(菰野町役場) 津市(議事堂) 四日市市(プラトンホテル四日市) 他		
金額	7,050円		合計 7,050円
支出内訳	1 旅費		450円
	運賃等1	10/10-10/10	伊勢道: 芸濃→東名阪: 鈴鹿
	白家用車使用1	10/10-10/10	30円/km × 120km
	政務雑費1	10/10-10/10	(3,000円/日 × 1日)
備考			



■ 利用明細

館直人 様 **ログアウト**

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年10月31日 19時 現在
利用明細表示内容の説明はこちら

2013年10月分 前月

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
13/10/10 芸濃	13/10/10 支払	1 鈴鹿	(650) (-200) 450		0	0	450	確定 本人 平日昼間割引

前頁<<... 1・2・3・4 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示に変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

当月ご利用金額	¥ 12,700	ハイカ付替・前払金利用内訳
(内訳)		月初残高
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額
後納利用金額	¥ 12,700	当月登録金額
還元額利用金額	¥ 0	月末残高

※還元額とは、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

TOP

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘直人 		
用務	農地・水・環境保全向上対策と地域連携への取り組み活動の現地調査と懇談 地域の伝統文化事業の調査・意見交換 他		
日程	平成25年10月13日 ~ 平成25年10月13日		
行き先	亀山市(市立東小学校) 菟野町(神森地区・鶴川原地区内他の活動現場) 他		
金額	5,400円		
支出内訳	1 旅費		合計 5,400円
	自家用車使用1	10/13-10/13	30円/km × 80km 2,400円
	政務雑費1	10/13-10/13	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘直人 		
用務	自然保護団体の活動報告の聴講と意見交換・調査 三重県私学総連合会の活動状況の調査と懇談 地域経済団体との懇談と要望聴取 他		
日程	平成25年10月19日 ~ 平成25年10月19日		
行き先	菰野町(一区公会所、菰野町商工会) 津市(県総合文化センター) 他		
金額	6,350円		合計 6,350円
支出内訳	1 旅費		350円
	運賃等1	10/19-10/19	東名阪:鈴鹿→伊勢道:芸濃
	白家用車使用1	10/19-10/19	30円/km × 100km
	政務雑費1	10/19-10/19	(3,000円/日 × 1日)
備考			

館直人 様 [ログアウト](#)

■ 利用明細

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 10月 31日 19時 現在
利用明細表示内容の説明は [こちら](#)

2013年 10月分 前月

利用年月日 時分	利用IC(自)	利用IC(至)	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
13/10/19		13/10/19	支払	1	(650) (-300) 350		0	0	350	確認中 本人
	鈴鹿									芸濃

前頁<<... 1・2・3・4 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示に変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

当月ご利用金額	¥ 12,700
(内訳)	
前払金利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 12,700
還元額利用金額	¥ 0

ハイカ付替・前払金利用内訳	
月初残高	¥ 0
当月利用金額	¥ 0
当月登録金額	¥ 0
月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

20800064

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	自然保護活動に関する現地調査と意見交換 三重県技能士会：みえ技能祭・ものづくりフェア2013の視察調査と意見交換 他		
日程	平成25年10月26日 ~ 平成25年10月26日		
行き先	菰野町(松山集落センター他) 鈴鹿市(イオンモール鈴鹿) 他		
金額	4,650円		合計 4,650円
支出内訳	1 旅費 自家用車使用1	10/26-10/26	30円/km × 55km. 1,650円
	政務雑費1	10/26-10/26	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	家庭婦人による充実した暮らしのための生涯活動の視察調査・意見交換 地域の連帯と絆の醸成を図る取り組みの調査・懇談 他		
日程	平成25年10月27日 ~ 平成25年10月27日		
行き先	菰野町(体育センター、町立千種・竹永小学校他) 他		
金額	3,750円		合計 3,750円
支出内訳	1 旅費		
	自家用車使用1	10/27-10/27	30円/km × 25km 750円
	政務雑費1	10/27-10/27	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者 職氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	地域の特産品の紹介と消費促進・地産地消活動・伝統文化の披露など、地域振興・活性化に向けた取り組みの視察調査と意見交換 社会福祉協議会事業の普及活動等に関する調査と懇談 他		
日程	平成25年11月3日 ~ 平成25年11月3日		
行き先	菰野町(JA菰野支店、町民センター、菰野東町商店街、体育センターなど) 川越町(川越町社会福祉協議会) 他		
金額	4,350円		合計 4,350円
支出内訳	1 旅費		1,350円
	自家用車使用1	11/3-11/3	30円/km × 45km
	政務雑費1	11/3-11/3	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘直人 		
用務	第11回リーディング産業展みえの視察調査と出展者等との懇談 地域課題(幹線道路等における不法投棄対策など)に関する現地調査と協議 他		
日程	平成25年11月7日 ~ 平成25年11月7日		
行き先	四日市市(四日市ドーム) 川越町(川越町役場、川越町内) 他		
金額	4,950円		合計 4,950円
支出内訳	1 旅費		
	自家用車使用1	11/7-11/7	30円/km × 65km
	政務雑費1	11/7-11/7	(3,000円/日 × 1日)
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	家庭婦人たちによる生涯活動等の視察と意見交換 地域の魅力発信と地域振興・活性化への取り組み活動の視察調査と関係者との懇談 他		
日程	平成25年11月10日 ~ 平成25年11月10日		
行き先	川越町(総合体育館、近鉄川越富洲原駅西口) 菰野町(朝上地区コミュニティセンター) 他		
金額	4,950円		合計 4,950円
支出内訳	1 旅費		1,950円
	自家用車使用1	11/10-11/10	30円/km × 65km
	政務雑費1	11/10-11/10	(3,000円/日 × 1日)
備考			

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	伊勢湾再生と水環境の改善や国道における障害物除去等に関する調査・意見交換 地域課題等に関する意見交換と要望聴取 他		
日程	平成25年11月12日 ~ 平成25年11月12日		
行き先	津市(議事堂) 朝日町(朝日町役場) 川越町(川越町役場) 他		
金額	9,100円		合計 9,100円
支出内訳	1 旅費		450円
	運賃等1	11/12-11/12	東名阪: 鈴鹿→伊勢道: 芸濃 850円
	運賃等2	11/12-11/12	伊勢道: 芸濃→湾岸: みえ朝日 4,800円
	自家用車使用1	11/12-11/12	30円/km × 160km 3,000円
	政務雑費1	11/12-11/12	(3,000円/日 × 1日)
備考			

館直人 様 **ログアウト**

■ 利用明細

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 12月 02日 07時 現在
利用明細表示内容の説明は [こちら](#)

2013年 11月分 前月 次月

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考	
13/11/12	13/11/12	支払	1	(650) (-200) 450	0	0	450	確定 本人	平日昼間割引
鈴鹿	芸濃								
13/11/12	13/11/12	支払	1	(1,200) (-350) 850	0	0	850	確定 本人	平日昼間割引
芸濃	みえ朝日								

前頁<<... 1・2・3・4 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示に変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

ETCハイカ付替・前払金利用内訳	
当月ご利用金額	¥ 16,830
(内訳)	
前払金利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 16,830
還元額利用金額	¥ 0
月初残高	¥ 0
当月利用金額	¥ 0
当月登録金額	¥ 0
月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

20800071

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	産地偽装事件や12月会議上程議案等に関する調査 公共事業における地元業者の育成・参入等の要望聴取と意見交換 他		
日程	平成25年11月15日 ~ 平成25年11月15日		
行き先	津市(議事堂) 菰野町(菰野町役場他) 他		
金額	6,600円		合計 6,600円
支出内訳	1 旅費		
	運賃等1	11/15-11/15	東名阪: 鈴鹿→伊勢道: 芸濃 450円
	自家用車使用1	11/15-11/15	30円/km × 105km 3,150円
	政務雑費1	11/15-11/15	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

■ 利用明細

館直人 様 **ログアウト**

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 12月 02日 07時 現在
利用明細表示内容の説明はこちら

2013年 11月分 前月 次月

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
13/11/15 13/11/15	支払	1	(650) (-200) 450		0	0	450	確定 本人 平日昼間割引
鈴鹿 芸濃								
13/11/19 13/11/19	支払	1	(1,000) (-300) 700		0	0	700	確認中 本人 平日昼間割引
四日市 名古屋西								
13/11/19	支払	1	750		0	0	750	確認中 本人
千音寺								
13/11/19	支払	1	(750) (-110) 640		0	0	640	確認中 本人 名高速時間帯割引
白川								
13/11/19 13/11/19	支払	1	(1,000) (-300) 700		0	0	700	確認中 本人 平日昼間割引
名古屋西 四日市								
13/11/23 13/11/23	支払	1	(650) (-300) 350		0	0	350	確認中 本人 休日特別割引
芸濃 鈴鹿								
13/11/23 13/11/23	支払	1	(650) (-300) 350		0	0	350	確認中 本人 休日特別割引
鈴鹿 芸濃								

前頁<<... 1・2・3・4 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
・「確定」の表示が変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
こちらもお覧下さい。

当月ご利用金額	¥ 16,830	ハイカ付替・前払金利用内訳	
(内 訳)		月初残高	¥ 0
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 16,830	当月登録金額	¥ 0
還元額利用金額	¥ 0	月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

ETC

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	地域の文化振興事業等や地域づくりボランティア活動の視察調査と懇談 他		
日程	平成25年11月17日 ~ 平成25年11月17日		
行き先	菰野町(神森公開所、希望荘) 他		
金額	3,450円		合計 3,450円
支出内訳	1 旅費		450円
	自家用車使用1	11/17-11/17	30円/km × 15km
	政務雑費1	11/17-11/17	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	ドームやきものワールド: 地場産業・産品(陶磁器など)の普及・販促活動等の視察調査 と懇談 他		
日程	平成25年11月19日 ~ 平成25年11月19日		
行き先	愛知県名古屋市(東区大幸南: ナゴヤドーム) 他		
金額	12,240円		合計 12,240円
支出内訳	1 旅費		
	運賃等1	11/19-11/19	東名阪: 四日市→←東名阪: 名古屋西 1,400円
	運賃等2	11/19-11/19	名古屋高速: 千音寺 750円
	運賃等3	11/19-11/19	名古屋高速: 白川 640円
	自家用車使用1	11/19-11/19	30円/km × 215km 6,450円
	政務雑費1	11/19-11/19	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

■ 利用明細

館直人 様 **ログアウト**

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 12月 02日 07時 現在
利用明細表示内容の説明はこちら

2013年 11月分 前月 次月

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
13/11/15 13/11/15	支払	1	(850) (-200) 450		0	0	450	確定 本人 平日昼間割引
利用IC(自) 鈴鹿	利用IC(至) 芸濃							
13/11/19 13/11/19	支払	1	(1,000) (-300) 700		0	0	700	確認中 本人 平日昼間割引
13/11/19 13/11/19	支払	1	750		0	0	750	確認中 本人
13/11/19 13/11/19	支払	1	(750) (-110) 640		0	0	640	確認中 本人 名高速時間帯割引
13/11/19 13/11/19	支払	1	(1,000) (-300) 700		0	0	700	確認中 本人 平日昼間割引
13/11/23 13/11/23	支払	1	(850) (-300) 350		0	0	350	確認中 本人 休日特別割引
13/11/23 13/11/23	支払	1	(850) (-300) 350		0	0	350	確認中 本人 休日特別割引

前頁<<... 1・2・3・4 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示に変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

当月ご利用金額	¥ 16,830	ETCハイカ付替・前払金利用内訳	
(内 訳)		月初残高	¥ 0
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 16,830	当月登録金額	¥ 0
還元額利用金額	¥ 0	月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの燃料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

TOP

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	菰野町立竹永幼稚園・竹永保育園の竣工に伴う式典と保護者等との懇談 他		
日程	平成25年11月24日 ~ 平成25年11月24日		
行き先	菰野町(町立竹永幼保園) 他		
金額	3,450円		合計 3,450円
支出内訳	1 旅費		450円
	自家用車使用1	11/24-11/24	30円/km × 15km
	政務雑費1	11/24-11/24	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
職務	地域振興・活性化事業に関する課題聴取(開発制度と規制など)と意見交換・調査 他		
日程	平成25年11月26日 ~ 平成25年11月26日		
行き先	菰野町(菰野町役場、菰野町内) 津市(議事堂) 他		
金額	6,650円		合計 6,650円
支出内訳	1 旅費		350円
	運賃等1	11/26-11/26 東名阪:鈴鹿→伊勢道:芸濃	300円
	運賃等2	11/26-11/26 伊勢道:芸濃→東名阪:亀山PAスマート	3,000円
	自家用車使用1	11/26-11/26 30円/km × 100km	3,000円
	政務雑費1	11/26-11/26 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			



■ 利用明細

館直人 様 ログアウト

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 12月 02日 07時 現在
利用明細表示内容の説明はこちら

2013年 11月分 前月 次月

利用IC(自)	利用年月日 時分	利用IC(至)	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
13/11/26	13/11/26	13/11/26	支払	1	(650) (-300) 350		0	0	350	確認中 通勤割引 本人
鈴鹿		芸濃								
13/11/26	13/11/26	13/11/26	支払	1	(400) (-100) 300		0	0	300	確認中 平日昼間割引 本人
芸濃		亀山PAスマート								

前頁<<... 1・2・3・4

ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示に変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

当月ご利用金額	¥ 16,830	■ ハイカ付替・前払金利用内訳	
(内 訳)		月初残高	¥ 0
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 16,830	当月登録金額	¥ 0
還元額利用金額	¥ 0	月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

TOP

利用約款 | プライバシーポリシー

© Copyright 2002 East Nippon Expressway Company Limited
 Metropolitan Expressway Company Limited
 Central Nippon Expressway Company Limited
 West Nippon Expressway Company Limited
 Hanshin Expressway Company Limited All Rights Reserved.

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：調査研究費）

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	地域の伝統文化行事の視察と地域づくり等に関する意見交換 三重県身体障がい者福祉大会への参加と懇談、記念講演会の聴講（演題：障がい者は避難所に避難できないー災害時要援護者支援の課題、講師：社会福祉法人AJU自立の家わだちコンピューターハウス水谷真所長）他		
日程	平成25年12月1日 ~ 平成25年12月1日		
行き先	菰野町（潤田地内、菰野町商工会館） 川越町（あいあいホール）他		
金額	4,500円		合計 4,500円
支出内訳	1 旅費		1,500円
	自家用車使用1	12/1-12/1 30円/km × 50km	
	政務雑費1	12/1-12/1 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	開設以降の三重テラスの運営状況や課題等に関する視察調査と意見交換 他		
日程	平成25年12月14日 ~ 平成25年12月14日		
行き先	東京都(中央区日本橋:三重テラス) 他		
金額	34,810円		
支出内訳	1 旅費		合計 34,810円
	運賃等1	12/14-12/14 近鉄:近鉄四日市→←近鉄:近鉄名古屋(特急料金含む)	2,220円
	運賃等2	12/14-12/14 JR:名古屋→←JR:東京(グリーン料金含む)	28,540円
	自家用車使用	12/14-12/14 30円/km × 35km	1,050円
	政務雑費	12/14-12/14 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	朝明商工会関係者等との中小企業・小規模企業者への支援策等に関する意見交換・要望聴取 労働施策等に関する要望聴取と意見交換 他		
日程	平成26年1月10日 ~ 平成26年1月10日		
行き先	桑名市(ラメゾンアンポリーズ) 四日市市(文化会館) 他		
金額	5,190円		合計 5,190円
支出内訳	1 旅費		
	運賃等1	1/10-1/10	近鉄:菰野→近鉄:桑名(特急料金含む) 960円
	運賃等2	1/10-1/10	近鉄:桑名→近鉄:四日市(特急料金含む) 790円
	運賃等3	1/10-1/10	近鉄:四日市→近鉄:菰野 320円
	白家用車使用1	1/10-1/10	(30円/km × 4km) 120円
	政務雑費1	1/10-1/10	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	三重テレビ: 三重県議会議員に聞く収録 県政課題(防災・減災対策など)に関する調査 生活環境整備に関する調査・意見交換・懇談 他		
日程	平成26年1月14日 ~ 平成26年1月14日		
行き先	津市(三重テレビ放送、議事堂) 他		
金額	6,000円		合計 6,000円
支出内訳	1 旅費		
	自家用車使用1	1/14-1/14	(30円/km × 100km) 3,000円
	政務雑費1	1/14-1/14	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	菰野町商工会関係者等との中小企業・小規模企業者への支援策等に関する意見交換・要望聴取 地域医療と地域医療機関の責務等に関する調査・意見交換 他		
日程	平成26年1月15日 ~ 平成26年1月15日		
行き先	菰野町(希望荘) 鈴鹿市(市内医療機関) 他		
金額	4,800円		合計 4,800円
支出内訳	1 旅費		1,800円
	自家用車使用1	1/15-1/15	(30円/km × 60km)
	政務雑費1	1/15-1/15	(3,000円/日 × 1日)
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	防災対策や中小企業等に関する支援施策等に関する調査 地域課題等の国としての施策推進等に関する意見交換 県政レポート発刊に関する打合せ 他		
日程	平成26年1月20日 ~ 平成26年1月20日		
行き先	津市(議事堂) 川越町(岡田事務所) 朝日町内 他		
金額	6,900円		合計 6,900円
支出内訳	1 旅費		
	自家用車使用1	1/20-1/20	(30円/km × 130km) 3,900円
	政務雑費1	1/20-1/20	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考	.		

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	川越町における地域課題(防災対策や道路整備、交通安全対策等)に関する要望聴取と協議 企業支援や資金融資策等に関する要望聴取 他		
日程	平成26年1月22日 ~ 平成26年1月22日		
行き先	川越町(川越町役場) 菰野町(菰野町内) 他		
金額	4,650円		合計 4,650円
支出内訳	1 旅費		1,650円
	自家用車使用1	1/22-1/22	(30円/km × 55km)
	政務雑費1	1/22-1/22	(3,000円/日 × 1日)
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人		
職務	建設労働組合四日市支部の役員・組合員との小規模事業者等への支援施策などに関する意見交換・調査 入札制度等に関する調査 県政報告と地域課題等(防犯・交通安全対策など)に関する意見交換会 他		
日程	平成26年1月26日 ~ 平成26年1月26日		
行き先	四日市市(建設労働会館) 菟野町(松濤園区公会所、町内) 他		
金額	4,950円		合計 4,950円
支出内訳	1 旅費		1,950円
	自家用車使用1	1/26-1/26 (30円/km × 65km)	
	政務雑費1	1/26-1/26 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 館 直人			
職務	観光産業・中小規模企業振興や老人福祉施設整備、地域課題等に関する調査・意見交換 他			
日程	平成26年1月27日 ~ 平成26年1月27日			
行き先	菰野町(菰野町役場、菰野町商工会) 川越町(朝明商工会) 四日市市(市内企業事務所) 他			
金額	5,550円			合計 5,550円
支出内訳	1 旅費			2,550円
	自家用車使用1	1/27-1/27	(30円/km × 85km)	
	政務雑費1	1/27-1/27	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	三重県信用保証協会業務等に関する調査・意見交換 地域の活性化に向けた地域開発等に関する要望聴取・調査 他		
日程	平成26年1月29日 ~ 平成26年1月29日		
行き先	津市(三重県信用保証協会、議事堂) 菟野町(役場) 他		
金額	6,850円		合計 6,850円
支出内訳	1 旅費		250円
	運賃等1	1/29-1/29	伊勢道: 芸濃→東名阪: 鈴鹿 3,600円
	自家用車使用1	1/29-1/29	(30円/km × 120km) 3,000円
	政務雑費1	1/29-1/29	(3,000円/日 × 1日)
備考			

■ 利用明細

館直人 様 [ログアウト](#)

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2014年 01月分 前月 次月

2014年 03月 04日 20時 現在
利用明細表示内容の説明は [こちら](#)

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
利用IC(自)	利用IC(至)							

14/01/29	14/01/29	支払	1	(650) (-200) 450		0	0	250	確定、平日昼間割引 還元額適用 本人
芸濃	鈴鹿								

[前頁](#) << ... 1・2

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示が変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

■ 当月ご利用金額	¥ 6,600
(内訳)	
前払金利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 250
還元額利用金額	¥ 6,350

■ ハイカ付替・前払金利用内訳	
月初残高	¥ 0
当月利用金額	¥ 0
当月登録金額	¥ 0
月末残高	¥ 0

※還元額とは、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

[TOP](#)

[利用約款](#) | [プライバシーポリシー](#)

© Copyright 2002 East Nippon Expressway Company Limited
 Metropolitan Expressway Company Limited
 Central Nippon Expressway Company Limited
 West Nippon Expressway Company Limited
 Hanshin Expressway Company Limited All Rights Reserved.

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	建設労働組合亀山支部の役員・組合員との小規模事業者等への支援施策などに関する意見調査・調査 自主防災組織活動と災害避難所運営、地域コミュニティの醸成等に関する調査・協議 他		
日程	平成26年2月2日 ~ 平成26年2月2日		
行き先	亀山市(建設労働会館) 菰野町(千種地区公会所) 他		
金額	4,500円		合計 4,500円
支出内訳	1 旅費		
	自家用車使用1	2/2-2/2 (30円/km × 50km)	1,500円
	政務雑費1	2/2-2/2 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	三重県信用保証協会業務等に関する調査 三重県砂利協同組合役員他との砂利採取事業等に関する意見交換・調査 県政・地域課題や会派・議会運営等に関する意見交換会 他		
日程	平成26年2月7日 ~ 平成26年2月7日		
行き先	津市(三重県信用保証協会、プラザ洞津、議事堂) 菰野町(菰野町役場) 他		
金額	6,300円		合計 6,300円
支出内訳	1 旅費		3,300円
	自家用車使用1	2/7-2/7 (30円/km × 110km)	
	政務雑費1	2/7-2/7 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人		
用務	伊勢湾再生に向けての国施策の現状や他地域の取り組み、伊勢湾再生促進議員連盟の運営等についての調査 (南川秀樹氏(元環境省事務次官、環境省環境・生命文明社会創出協議会会長)他による現況等の教示・説明と意見交換・協議) 三重テラスの運営状況等に関する調査 他		
日程	平成26年2月24日 ~ 平成26年2月24日		
行き先	東京都(千代田区霞が関:環境省、中央区日本橋:三重テラス) 他		
金額	34,810円		合計 34,810円
支出内訳	1 旅費		
	運賃等1	2/24-2/24 近鉄:近鉄四日市→←近鉄:近鉄名古屋(特急料金含む)	2,220円
	運賃等2	2/24-2/24 JR:名古屋→←JR:東京(グリーン料金含む)	28,540円
	自家用車使用	2/24-2/24 (30円/km × 35km)	1,050円
	政務雑費1	2/24-2/24 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 (印)		
用務	縁博みえ2014キックオフイベントの視察・調査 地域の零細企業者との意見交換・懇談 他		
日程	平成26年3月8日 ~ 平成26年3月8日		
行き先	四日市市(四日市商工会議所) 菰野町(町内) 他		
金額	4,350円		合計 4,350円
支出内訳	1 旅費		1,350円
	自家用車使用1	3/8-3/8 (30円/km × 45km)	
	政務雑費1	3/8-3/8 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 調査研究費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	菰野町クリーン大作戦の実施状況等の視察・調査 地域のまちづくり団体との懇談、県政報告と意見交換会 他		
日程	平成26年3月16日 ~ 平成26年3月16日		
行き先	菰野町(一円、潤田地区集落センター、福村公会所) 他		
金額	3,900円		合計 3,900円
支出内訳	1 旅費		
	自家用車使用1	3/16-3/16	(30円/km × 30km) 900円
	政務雑費1	3/16-3/16	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

研 修 費

20800096

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：研修費)

旅行者名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	県政・地域課題や議会改革等に関する調査(砂利採取・河川堤防・砂防事業・政務調査費など) 北勢政経セミナー:講演会聴講(講師:川村晃司氏、演題:政治とメディアの品格) 他		
日程	平成25年4月15日 ~ 平成25年4月15日		
行き先	菰野町(役場、菰野生産森林組合) 津市(議事堂) 四日市市(四日市都ホテル)		
金額	7,050円		合計 7,050円
支出内訳	1 旅費		450円
	運賃等1	4/15-4/15	東名阪:鈴鹿→伊勢道:芸濃
	白家用車使用1	4/15-4/15	30円/km × 120km
	政務雑費1	4/15-4/15	(3,000円/日 × 1日)
備考			

ETC 「ハイカ・前払」残高管理サービス [会員トップページへ](#) >>

[残高照会](#)
[利用明細](#)
[登録情報変更](#)
[カード情報変更](#)
[パスワード変更](#)
[付替申込書印刷](#)
[利用停止](#)
[各種届出](#)
[お問い合わせ](#)

■ 利用明細

館直人 様 **ETC**

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 04月分 前月

2013年 04月 30日 07時 現在
利用明細表示内容の説明は [こちら](#)

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
利用IC(自)	利用IC(至)							

13/04/15	13/04/15	支払	1	(650) (-200) 450		0	0	450	確定 平日昼間割引 本人
鈴鹿	芸濃								
13/04/16	13/04/16	支払	1	(650) (-200) 450		0	0	450	確認中 平日昼間割引 本人
鈴鹿	芸濃								
13/04/16	13/04/16	支払	1	(1,050) (-300) 750		0	0	750	確認中 平日昼間割引 本人
芸濃	四日市東								

1・2 ...>>次頁

- ・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
- ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
- ・「確定」の表示が変わる際、ご利用金額が変更される場合

■ 当月ご利用金額	¥ 9,400
(内 訳)	
前払金利用金額	¥ 0 =
後納利用金額	¥ 4,950

■ ハイカ付替・前払金利用内訳	
月初残高	¥ 0
当月利用金額	¥ 0
当月登録金額	¥ 0

20800098

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：研修費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	県内スポーツ施設整備(Jリーグのスタジアム等の施設整備構想)に関する勉強会(講師:Jリーグ企画部 佐藤仁司氏)と現地調査 連合三重の政策制度に関する協議 地域課題に関する課題聴取と意見交換 他		
日程	平成25年4月26日 ~ 平成25年4月26日		
行き先	津市(議事堂、勤福会館) 鈴鹿市(鈴鹿スポーツガーデン) 菟野町(役場) 他		
金額	6,750円		合計 6,750円
支出内訳	1 旅費		3,750円
	自家用車使用1	4/26-4/26	30円/km × 125km
	政務雑費1	4/26-4/26	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：研修費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	北勢地域若者サポートステーション業務報告会の聴講と調査 他		
日程	平成25年8月20日 ~ 平成25年8月20日		
行き先	四日市市(北勢地域若者サポートステーション) 他		
金額	4,050円		
支出内訳	1 旅費		合計 4,050円
	自家用車使用1	8/20-8/20	30円/km × 35km 1,050円
	政務雑費1	8/20-8/20	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：研修費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	県政報告と老人福祉施策や地域課題等に関する意見交換 三重県山岳遭難防止講演会の聴講(演題：山で道に迷わないための読図、講師：村越真 静岡大学教授) 他		
日程	平成25年9月15日 ~ 平成25年9月15日		
行き先	菰野町(町民センター、地区公会所) 津市(三重県庁講堂) 他		
金額	6,900円		合計 6,900円
支出内訳	1 旅費		3,900円
	自家用車使用1	9/15-9/15	30円/km × 130km
	政務雑費1	9/15-9/15	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：研修費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人			
職務	子ども虐待防止・いじめ防止啓発講演会(行政説明:三重県における児童虐待の現状について、演題:本と私と、ねこ~虐待やいじめの日に私に寄り添ってくれた『人たち』と、今私が思うこと)講師:童話作家村上しいこ氏)の聴講 地域課題や振興策等に関する意見交換 他			
日程	平成25年11月23日 ~ 平成25年11月23日			
行き先	津市(県庁講堂) 菰野町(菰野町内) 他			
金額	6,700円			合計 6,700円
支出内訳	1 旅費			700円
	運賃等1	11/23-11/23	東名阪:鈴鹿→←伊勢道:芸濃	
	自家用車使用)	11/23-11/23	30円/km × 100km	3,000円
	政務雑費1	11/23-11/23	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

■ 利用明細

館直人 様 [ログアウト](#)

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 11月分 前月 次月

2013年 12月 02日 07時 現在
利用明細表示内容の説明はこちら

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
13/11/15 13/11/15	支払	1	(650) (-200) 450		0	0	450	確定 本人 平日昼間割引
鈴鹿	芸濃							
13/11/19 13/11/19	支払	1	(1,000) (-300) 700		0	0	700	確認中 本人 平日昼間割引
四日市	名古屋西							
13/11/19	支払	1	750		0	0	750	確認中 本人
千音寺								
13/11/19	支払	1	(750) (-110) 640		0	0	640	確認中 本人 名高速時間帯割引
白川								
13/11/19 13/11/19	支払	1	(1,000) (-300) 700		0	0	700	確認中 本人 平日昼間割引
名古屋西	四日市							
13/11/23 13/11/23	支払	1	(650) (-300) 350		0	0	350	確認中 本人 休日特別割引
芸濃	鈴鹿							
13/11/23 13/11/23	支払	1	(650) (-300) 350		0	0	350	確認中 本人 休日特別割引
鈴鹿	芸濃							

前頁 << ... 1 · 2 · 3 · 4 ... >> 次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
 ・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
 ・「確定」の表示が変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
 こちらもご覧下さい。

当月ご利用金額	¥ 16,830	ETCハイカ付替・前払金利用内訳
(内 訳)		月初残高
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額
後納利用金額	¥ 16,830	当月登録金額
還元額利用金額	¥ 0	月末残高

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

TOP

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 研修費)

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	川越町社会福祉協議会の活動等に関する調査と講演会聴講 (講師: 宮本倫明氏、演題: 絆づくりは何のため) 地域課題等(河川・海岸堤防の整備方針や地震対策等について)に関する調査 他		
日程	平成26年1月18日 ~ 平成26年1月18日		
行き先	川越町(あいあいホール) 川越町・菰野町内 他		
金額	4,650円		合計 4,650円
支出内訳	1 旅費		1,650円
	自家用車使用1	1/18-1/18	(30円/km × 55km)
	政務雑費1	1/18-1/18	(3,000円/日 × 1日)
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：研修費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘直人 		
用務	第11回三重県スポーツ人の集い：講演会、意見交換懇談会 講演会＝講師：萩原智子日本水泳連盟理事、演題：スポーツから学ぶ 地域課題の調査 他		
日程	平成26年2月19日 ～ 平成26年2月19日		
行き先	伊賀市(上野フレックスホテル) 菟野町(町内) 他		
金額	7,600円		合計 7,600円
支出内訳	1 旅費		550円
	運賃等1	2/19-2/19	東名阪：鈴鹿→←東名阪：亀山
	白家用車使用1	2/19-2/19	(30円/km × 135km)
	政務雑費1	2/19-2/19	(3,000円/日 × 1日)
備考			

館直人 様 [ログアウト](#)

■ 利用明細

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2014年 03月 04日 20時 現在
利用明細表示内容の説明は[こちら](#)

2014年 02月分 前月 次月

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
14/02/19 14/02/19	支払	1	(450) (-150) 300		0	0	300	確認中 平日昼間割引 本人
鈴鹿 亀山								
14/02/19 14/02/19	支払	1	(450) (-200) 250		0	0	250	確認中 通勤割引 本人
亀山 鈴鹿								

前頁<<... 1・2・3 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで、最長約3週間かかります。
・「確定」の表示に変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
こちらもお覧下さい。

当月ご利用金額	¥ 11,050	ハイカ付替・前払金利用内訳	
(内 訳)		月初残高	¥ 0
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額	¥ 0
後納利用金額	¥ 11,050	当月登録金額	¥ 0
還元額利用金額	¥ 0	月末残高	¥ 0

※還元額は、ETCマイレージサービスの無料通行分です

費報廣聽廣

20800107

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：広聴広報費)

職氏名	三重県議会議員 舘直人 
支払年月日	平成26年3月20日
金額	311,850円
支払先	有限会社水谷印刷
支出内容	県政レポート：三重県中小企業・小規模企業振興条例他
備考	

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 26 年 3 月 20 日

使途事項	広 聴 広 報 費	科 目	需 用 費
------	-----------	-----	-------

県政レポート：三重県中小企業・小規模企業振興条例他

請求書

伝票No. 001085
PAGE 1

売上日 平成26年 3月19日

510-1253
三重県三重郡菟野町潤田533番地2

たち直人事務所 御中

百五銀行
代表取締役 水 俣 伸
〒510-8101 三重県津市南生628
TEL.059-377-2106 FAX.059-377-2801
取引銀行 百五銀行 矢田支店 当座 8130
桑名信用金庫朝明支店 当座 502

下記の通り御請求申し上げます。

商品コード / 商品名	数量	単位	単価	金額	備考
県政レポート B3 1×1	27,000	枚	1	297,000	
折込料	18,300	枚	4.4	80,520	
角3透明封筒	3,000	枚	6.5	19,500	
毎度ありがとうございます。				19,851	合計
			397,020	消費税額	¥416,871

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませすように
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	機 番	取引通番
26- 3-20	207	52	4721
銀行番号	支店番号	口座番号	通帳番号
お取引内容		お取引金額円	
振込予約		416,871	
お取扱できないとき		お取引が中止	
お取引時刻		ご利用手数料円	
15:29		210	
お振込明細またはご案内			
百五銀行			
矢田支店			
当座 8130			
ユ.ミスタニインサツ 様			
タチナオ 様			
お電話 059-393-1532			
お照会番号 * 000-10004			
お振込取扱日 20 3-24 (月)			

印紙税申告済

付につき添

税務署承認済

百五銀行

20800109



三重県議会議員

たち直人 県政レポート



発行者 三重県議会議員・直人
〒510-1253 三重県伊勢市御園533番地2
TEL 059-393-1532 FAX 059-393-1039

三重県中小企業・小規模企業振興条例 他

地域に密着した活動が、私の政治活動の原点です

平成26年4月1日

「三重県中小企業・小規模企業振興条例」 が施行されます！



私は、前回の選挙（平成23年4月執行の県議会議員選挙）で、地域のみなさんとの約束ごと、いわゆる公約の一番目に「地域経済の活性化により、元気なみえ・元気な地域をつくります！」と掲げ、その具体策として「地域の総合経済団体である商工団体の事業活動の支援や地域商工業の発展と経営基盤の確保・確立等により、地域経済の活性化に努力するとともに、中小企業活力の維持拡大の取り組みの指針となる中小企業振興条例の制定を目指します」と申し上げました。

また、我が県議会議会派「新政みえ」の政策・公約である「新政みえビジョン」の中でも「小規模事業者への支援策の充実」を訴えました。

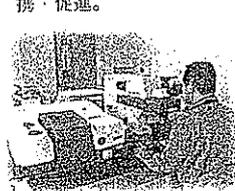
そして、多くの方々のお力のお支えにより新たな任期（三期目）を与えていただき、公約は絶対実現しなければならぬ！との決意の下、会派の同志とともに条例制定の実現を目指し全力で取り組み、3年間の月日を要しましたがようやく条例を制定することができました。

「三重県中小企業・小規模企業振興条例」

この条例は、「前文、第1条～第24条、附則」で構成されています。ここでは本条例で規定している条文ではなく、「各条項の内容・概要」を報告します。

- 【前文】○中小企業・小規模企業の果たしている役割！
- ・企業数・雇用とも本県企業全体の大部分を占め、地域経済や暮らしを支え、牽引している重要な存在である。
 - ・地域社会の持続的な形成や維持に寄与している。
- 中小企業・小規模企業の取り巻く状況！
- ・経済のグローバル化など、内外の情勢変化⇒中小企業・小規模企業の競争力の維持・強化や意欲を引き出すことが重要である。
 - ・少子高齢化や地域の過疎化⇒地域の持続可能性のため、中小企業・小規模企業の集積が重要である。
- 中小企業・小規模企業に、今求められること！
- ・伝統や技術を受け継ぎながら、時代の変化に対応すること。
 - ・機動性や地域性を発揮し、新たな事業展開に果敢に取り組むこと。
- 中小企業・小規模企業振興の方向性
- ・経営の安定及び向上、新たな価値の創造や挑戦の促進。
 - ・特に、小規模企業に配慮しつつ、それぞれの特性に応じた支援。
 - ・関係機関と協力して、県が先頭に立って推進。

- 【第1条】（目的）条例制定の目的を明記。中小企業・小規模企業の果たす役割の重要性を鑑み、中小企業・小規模企業の振興についての、①基本理念、②県の責務、中小企業・小規模企業の努力及び市町等の関係団体の役割等を明らかにし、③中小企業・小規模企業振興に関する施策の基本となる事項を定めることとし、三重県経済の持続的な発展及び県民生活の向上に寄与する。
- 【第2条】（中小企業・小規模企業の範囲及び用語の定義）中小企業の定義。小規模企業の定義。中小企業・小規模企業に関する団体とは、商工会、商工会議所、中小企業団体中央会、三重県産業支援センター等。教育機関とは、幼稚園、小・中学校、高等学校、高等専門学校、短大、大学。
- 【第3条】（基本理念）中小企業・小規模企業の振興についての基本理念を明記。①経営向上に対する主体的な努力を促進。②地域の雇用を守り、地域社会の持続的な形成及び維持に寄与している重要性を認識。③コミュニティの中核的役割の担い手である小規模企業者の経営規模や形態を勘案したきめ細かな支援。④関係機関等との密着した連携・協力による中小企業振興。
- 【第4条】（県の責務）国等との役割分担を意識した地域経済の実情を踏まえた継続的な振興。関係者等との連携協力を通じた中小企業・小規模企業振興施策の実施。
- 【第5条】（中小企業・小規模企業の主体的な努力）自らが主体的に経営の向上を図る。ワーク・ライフ・バランスといった雇用環境の整備。豊かで活力のある地域社会の持続的な形成及び維持に寄与。
- 【第6条】（市町の役割）市町の地域の特性を活かした振興施策の実施。国、県、他の市町等と連携した振興施策の実施。
- 【第7条】（中小企業・小規模企業に関する団体の役割）中小企業・小規模企業の経営の安定及び向上への取り組みを積極的に支援。国、県、市町等の中小企業・小規模企業振興施策への協力。
- 【第8条】（教育機関の役割）キャリア教育を含め、勤労観・職業観の育成。
- 【第9条】（高等教育機関の役割）中小企業・小規模企業が行う研究開発、人材育成への協力。
- 【第10条】（金融機関の役割）中小企業・小規模企業の円滑な資金調達及び経営支援。支援等を通じた地域の経済及び社会への貢献。
- 【第11条】（大企業の役割）中小企業・小規模企業と連携した事業機会の創出。
- 【第12条】（県民の理解及び協力）中小企業振興への理解と施策への協力。
- 【第13条】（ものづくり産業に携わる中小企業・小規模企業の振興）県内中小企業・小規模企業が生き残っていくには、優位に立って技術力の維持・発展させることが重要。グローバル経済の中、地域経済を守るため産業の集積を促進。中小企業・小規模企業の技術開発の支援、新分野への進出の支援、設備投資に対する支援、農商工連携等の同業種・異業種の連携・促進。



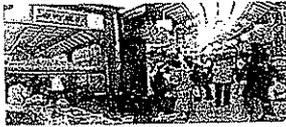
工業研究所の様子



中小企業連携体：
試作サポーター四日市の様子

もっと身近に！ もっと元気に！

【第14条】（サービス産業、伝統産業及び地場産業に携わる中小企業・小規模企業の振興並びにまちづくりによる地域の活性化）ものづくり産業とサービス産業は産業の両輪。県内雇用の6割以上、事業所数でも中小企業・小規模企業の約8割がサービス業。サービス産業の生産性の向上や顧客ニーズを踏まえた事業展開の支援。商店街活性化を通じたまちづくりの推進。伝統産業・地場産業を振興するため、現代の生活様式に合わせた商品開発、技能継承の支援。



空き店舗の活用支援

【第15条】（小規模企業に対する支援）ソーシャルビジネス、コミュニティビジネス等を含めた地域密着型の産業に着目したきめ細かな支援。地域の商工会、商工会議所等との連携を通じた経営に関する相談や指導の充実。小規模事業者等のグループ化等による連携、商品の開発、販路開拓、新たなサービスの創出などの支援。



小規模企業共同での展示会出展

【第16条】（三重県版経営向上計画の認定等）様々な挑戦の後押し、やる気を引き出すための経営向上計画の認定。中小企業・小規模企業の発展段階に応じたきめ細かな支援。経営課題の抽出・発見や解決に向けた取り組み、事業再生、地域の多様な需要に応える取り組み、世界市場を目指す取り組みなどを支援。

【第17条】（人材の育成及び確保）経営者、補佐する人材、これから目指す人材の育成のため、大学等と連携した経営人材の育成支援。経営者としての自覚・覚悟の醸成。経営者同士のネットワークの構築。中小企業・小規模企業が必要とする人材の育成・確保。関係機関との連携による若者のキャリアアップのための取り組みを支援。女性、高齢者、障がい者などが生き生きと働くことのできる多様な就業機会の提供をするための支援。ワーク・ライフ・バランスの推進。



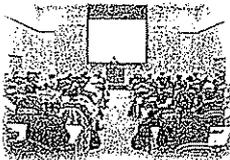
企業での実地研修の様子

【第18条】（資金供給の円滑化）融資制度や信用補完事業の充実を通じた資金供給の円滑化への支援。融資制度の使い勝手の向上を図るため、事務手続きの簡素化、丁寧な窓口対応。金融取引における悩みごと、事業再生など、専門家による金融相談窓口の充実。

【第19条】（創業及び第二創業の促進）創業、第二創業を促進するための意欲の醸成及び相談窓口の設置。創業・再挑戦アシスト資金など商工会、商工会議所と連携した金融支援。

【第20条】（事業継承への支援）家族経営の多い小規模企業にとって、事業継承は重要な課題。相談体制の構築や後継者教育に対する支援。後継者不足に悩む中小企業に対する地域内外からの新たな担い手候補とのマッチング支援。

【第21条】（販路の拡大に対する支援及び海外における事業展開の促進）中小企業・小規模企業は、①マーケティングに人員を振り向けるだけの余裕がない、②単独での販路開拓が困難、③本格的な海外展開は、情報、資金、人材の点から躊躇。中小企業等のグループ化等による連携や共同販路開拓、大都市圏での情報発信の充実、国内外の見本市・商談会への出店の支援。海外との産学官の経営交流等の推進。海外ビジネスサポートデスクやジェトロを通じ、現地サポート体制の充実、海外現地での資金調達などの環境整備。



海外情報提供セミナー



出前商談会の様子

【第22条】（情報の提供及び顕彰）中小企業・小規模企業は、①相対的に自社の強みや良さに気付いていない、②自社をアピールするノウハウ不足、自社の素晴らしい技術など認知の向上につなげることができない。企業が持つ魅力や情報発信の支援。顕彰及び公表の仕組みの構築。

【第23条】（みえ中小企業・小規模企業振興推進協議会の設置等）地域ごとに推進するための協議会を構築。地域の実情に応じた具体的かつ計画的な施策を推進。県の施策の広報及び利便性の向上。

【第24条】（財政上の支援）中小企業・小規模企業の振興に関する施策を実施するため、必要な財政上の措置。

【附 則】 平成26年4月1日施行。条例の規定は、経済的社会的環境の変化及び条例施行の状況を勘案し、必要があると認められるときには検討し、必要な措置を講ずる。



《私の思い》三重県内の企業数における、大企業の割合は0.2%、中小企業は99.8%です。そして、この中小企業の内87.9%が、製造業その他で従業員20人以下及び商業・サービス業で従業員が5人以下の小規模企業です。つまり、県内の企業数の内、大企業が0.2%中小企業が11.9%、小規模企業が87.9%の構成比となります。

県内の北部と南部には地域格差があると言われるものの、循環型地域経済を形成するとの意味でも、一番地域に密着して経済活動を展開されている小規模企業者の方々が元気にならなければ、地域は勿論のこと、県勢の元気は発揮されません。

私をはじめ会派としても、今任期の当初から中小企業者、殊に小規模企業者への支援施策の充実と積極的な展開、そして振興施策の指針となる条例制定を強く訴えてきました。度重なる議論等により、支援施策については一定の前進があったものの、条例制定に関しての動きが鈍いことから、ならば議員提案による条例制定も視野に議論を深めた結果、当局による条例制定に結びついたのであります。

この間、地域の総合的経済団体として地域の諸事情等を把握承知され、地域に根差した諸活動を展開されている商工会さんや商工会連合会さん等とも情報交換・協議するなど格別のご指導・ご示唆をいただきました。その中で、先ずは小規模企業者の経営の安定と持続可能な企業になるための育成が不可欠であること。また、条例制定に向けては「ヒト」「カネ」「小規模企業者」を三本柱としている以上、小規模企業者への配慮等を明記すべきとのことから、前文でそのことを明記しました。そして、条例の中間案として示された条例の名称が「中小企業振興条例」となっており、小規模企業者が欠落していることを強く指摘し「中小企業・小規模企業振興条例」に改めました。

念願であった条例を制定させることが出来ました。

しかし、この条例施策を推進するには、まだまだ詳細な部分で課題・問題もあると考えています。例えば、縦割り行政と御座られる県庁組織において横断的な対応を行い条例の推進ができるか、また、中小企業・小規模企業者の方々の相談窓口となる身近な地域の商工会さんの体制でありますとか、商工会等に加入していない小規模企業の方々への対応、本条例や支援施策・制度等の周知、条例第16条の経営向上計画や同23条で地域ごとに構築する中小企業・小規模企業振興協議会のあり方、そして、条例制定を目指す議論の中での課題や指摘事項など等、引き続き検討・協議を行わなければなりません。

今後とも、商工会さんや商工会連合会さん等ともしっかりと連携し、「三重県中小企業・小規模企業振興条例」が使い勝手がよく、更にグレードアップさせることで、小さくともキラリと光る中小企業者・小規模企業者のみなさんが、益々元気に発展され、地域がそして県勢が元気になるよう“地域に密着した活動”で頑張ってまいりますので、引き続きましてのご指導をよろしくお願いいたします。

平成26年4月1日から

「みえ森と緑の県民税」

がスタートします！

(平成24年6月定例会で、この税の導入課題などについて一般質問)

『みえ森と緑の県民税』のしくみ！

～ 県民税の「均等割」に上乘せられます ～

◆個人 ⇒ 税額(年) 1,000円

平成26年度分から課税されます。

- ・1月1日現在、県内に住所がある方
- ・1月1日現在、県内に家屋敷等を有する方

*次の方には課税されません。①生活保護法の規定による生活扶助を受けている方 ②障がい者、未成年者、寡婦または寡夫で、前年の合計所得金額が125万円以下の方 ③前年の合計所得金額が市町の条例で定める以下の方

◆法人 ⇒ 税額(年) 均等割額の10%相当額

平成26年4月1日以降に開始する事業年度分から課税されます。

- ・県内に事業所等を有する法人等

資本金の額	年税額
50億円超	80,000円
10億円超、50億円以下	54,000円
1億円超、10億円以下	13,000円
1千万円超、1億円以下	5,000円
上記以外の法人等	2,000円

『みえ森と緑の県民税』の使いみち！(取り組みの例)

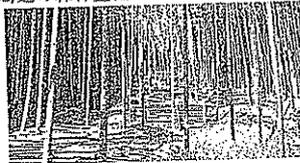
～ 『みえ森と緑の県民税』を活用した取り組みは、県と市町が進めます ～

◆災害に強い森林づくり

- ・土砂や流木を出さない森林づくり
治山ダム等に堆積した土砂・流木等の撤去や流木なる恐れのある流木の除去
- ・暮らしに身近な森林づくり
荒廃した里山や竹林の再生、集落周辺の森林整備



堆積した流木・土砂



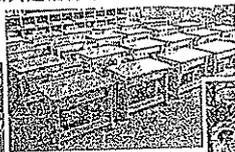
竹林の再生

◆県民全体で森林を支える社会づくり

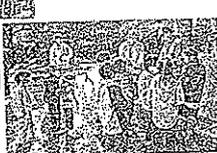
- ・小中学校における「森林環境教育」の実施
子どもたちが森林を学び、ふれあう機会を提供
- ・公共空間への木製机、椅子の設置
県産材で制作した机や椅子を設置
- ・公園や保育園等の園庭等の緑化
公園や保育園等の園庭の芝生化・植栽を行い、緑に親しむ環境整備
- ・公共建築物等の木造化・内装の木質化
県産木材を活用して公共建築物等の木造化・内装の木質化を促進



公共施設の木造化



木製机と椅子



森林環境教育



【私の思い】なぜ、今この「みえ森と緑の県民税」が必要なのか！森林は、①土壌流出や土砂災害の防止(防災・減災) ②綺麗な水を貯えて洪水や濁水の緩和と水の浄化 ③多様な動植物の生育・生息の場 ④再生可能な資源木材の供給 ⑤二酸化炭素の吸収・固定(地球温暖化防止) ⑥レクリエーションの場(都市住民の癒しや健康増進)など等、私たちの生活に欠かすことのできない大切な働きを持っています。

しかし、近年の森林は、山村地域の過疎化や林業従事者の後継者不足などにより荒れてしまった森林が増え、ゲリラ的集中豪雨が頻発していることも考え合わせると、自然災害が発生する危険性が高まっています。実際、県内・地域においても大災害が発生し、河川堆積土砂等の撤去など強い要望があります。



今、根本的にしなければならないこと、それは、県民のみならずの安全で安心な暮らしを守るための森林整備を更にさらに推進することです。このことについて、現計予算内での施策の見直し・充実・重点化という指摘はもっともな視点からの意見ですが、それだけで課題・問題の解決や安全・安心の体感を大きく図ることはできないと考えます。また、現下の県財政は大変厳しい状況にあり、その財源をどのように確保するか、これまでも幾度も新税(森林税等)などについて議論がありましたが結論を得ることができず先送りしてきましたが、もうこれ以上先送りできない状況にあると考えます。

このようなことから、本年(平成26年)4月1日から、「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めるため、「みえ森と緑の県民税」を導入することとなりました。

なお、「みえ森と緑の県民税」は、使いみちを明確にするため「みえ森と緑の県民税基金」に積み立て、「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」のための取り組みのみに活用します。

また、第三者による「評価委員会」を設置し、みえ森と緑の県民税を用いて実施する事業について、毎年度「評価・検証」を行い、その結果は公表します。

そして、概ね5年毎に、この「評価委員会」により評価・検証を行い、「制度の見直し」を行います。

みなさんの深いご理解とご協力をお願いいたします。

同じく4月から「個人住民税の臨時特例措置」が始まります！

東日本大震災を教訓に、各地方公共団体が緊急に実施する防災のための施策の財源を確保するため、「臨時特例措置」として「平成26年度から35年度までの10年間」、個人住民税の均等割が全国的に年間1,000円(個人県民税500円、個人市町民税500円)引き上げられます。

増収分は、地方公共団体が実施する、防災拠点の整備や橋などの耐震化など等の「防災・減災事業」に充てられます。

《平成26年度からの個人住民税の均等割額》

区分	県民税均等割	市町民税均等割	合計(年額)
従来税額	1,000円	3,000円	4,000円
みえ森と緑の県民税	1,000円	-	1,000円
臨時特例措置	500円	500円	1,000円
合計	2,500円	3,500円	6,000円

*個人住民税(県民税・市町民税)の均等割額が年間2,000円引き上げられます。

もっと身近に！ もっと元気に！

平成26年5月24日(土)部分供用します(予定)

四日市インター アクセス道路

(国道477号：四日市湯の山道路)
＝高角IC～ミルクロード間＝

- ◇『四日市インターアクセス道路』とは！
四日市港、四日市市街地と東名阪自動車道、並びに、新名神高速道路を相互に連携し、地域の東西軸を構成する、延長約20kmの「地域高規格道路」です。
- ◇『国道477号：四日市湯の山道路』とは！
「四日市インターアクセス道路」の一部区間で、交通の分散による渋滞緩和と走行時間の短縮による利便性の向上等を目的に整備する道路です。
- * 全体事業概要
 - ・事業区間 高角IC(四日市市高角町)～新名神高速道路・菟野IC(仮称)(菟野町菅羽)
 - ・延長と幅員 延長約9km、車道(片側3.5m×2)×2車線、副道4.0m×両側、歩道3.0m×両側、全幅員36.0m
 - ・事業着手 平成9年度 全体事業費 約425億円

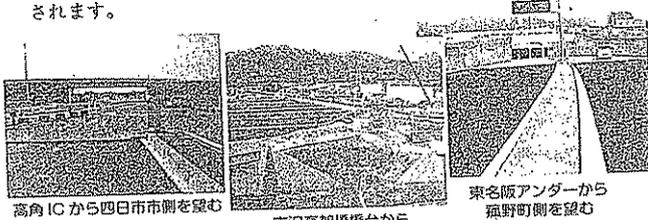
◇今回供用する区間

5月24日(土曜日)に「部分供用」する区間は、高角IC(東名阪四日市IC東)から県道四日市菟野大安線(通称：ミルクロードの四日市西警察署南)までの区間です。

* 供用区間の事業概要

- ・事業区間 高角IC～県道四日市菟野大安線
- ・延長と幅員 延長約4.4km、3.25m×2車線(暫定2車線、本線のみ)

なお、「一般国道477号：四日市湯の山道路」の部分供用と併せ、「県道上海老高角線(四日市市赤水町～平尾町間の約1.6km、車道3.25m×2車線、歩道2.0m、全幅員10.25m、全体事業費約15億円)」も「同時供用」されます。



高角ICから四日市市街を望む

吉沢高架橋展望台から湯の山側を望む

東名阪アンダーから菟野側を望む



《私の思い》 今回の「四日市湯の山道路」の部分供用により、交通が転換し、現道の国道477号(通称：湯の山街道)はスムーズな交通が可能となり、主要渋滞箇所である「宿野交差点(国道477号とミルクロードの交差点)」の渋滞緩和も図られることが期待できます。

現在、平成30年開通を目指して「新名神高速道路」の整備が進んでいます。この開通に併せ、「四日市湯の山道路」の残区間(新名神高速道路・菟野IC(仮称)まで)の整備や、同ICと旧鈴鹿スカイラインを結ぶ「国道477号」、湯の山温泉街と国道477号(旧鈴鹿スカイライン)を結ぶ「湯の山大橋(仮称)」、「東海環状自動車道」など等の整備とともに、現道の東名阪自動車道などにより、千載一遇ともいわれる「道路ネットワーク」が形成されます。そして、現在仮称となっている「菟野IC」の名称が地域に根差した名称とすることにより、北勢地域はもとより県勢においても大きなインパクトをもたらす、地域の振興や活性化、地域経済の進展等にも多大な影響と効果を発揮するものと確信しています。

しかしながら、これらの事業推進や整備に伴う生活環境などへの悪影響や交通事故等の発生など等についても注視していかなければなら

ない重要な課題・問題であると認識しています。

今後とも、地域が望まれる「道路ネットワーク」が、健全にそして早期に完成・供用し、暮らしが豊かで充実したものとなるよう最善の努力を傾注する覚悟ですので、引き続きのご指導をお願いいたします。

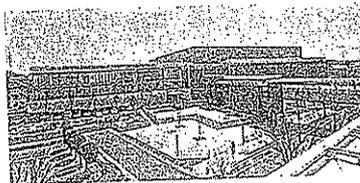
平成26年4月19日(土曜日)に

三重県総合博物館(Mie Mu)

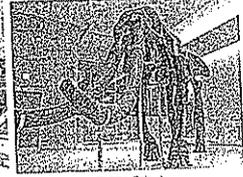
が 開館します！

～「ともに考え、活動し、成長する博物館」をめざして～

- ◇理念 「ともに考え、活動し、成長する博物館」
- ◇3つの使命
 - ①三重の自然と歴史・文化に関する試算を保全・継承し、次代へ活かす
 - ②学びと交流を通じて人づくりに貢献する
 - ③地域への愛着と誇りを育み、地域づくりに貢献する



三重県総合博物館の外観



ミエウ!

【所在地】

〒514-0061 津市一身田上津部田3060 Tel.059-228-2283(代表)
*三重県総合文化センター前

～ 利用情報 ～

【開館時間】

- 展示エリア(基本展示室・企画展示室)
 - ・「火曜日～金曜日」9時～17時
 - *ゴールデンウィークや夏休み期間などの多客時は、開館時間を延長するなど、柔軟に対応します。
 - ・「土曜日、日曜日、祝日」9時～19時
- 来館者の活動エリア(エントランスエリアや交流創造エリアなど)
 - ・「休館日を除く全日」9時～19時



【休館日】

- 月曜日(祝日の場合は翌日)
- 年末年始(12月29日～1月3日)
- 別途定める日(特別休館日：くん祭期間中など)

【観覧料】

(消費税率の引き上げに伴い予定額です)

区分	基本展示室	個人 (20名以上)	団体 (20名以上)	年間 パスポート券
当日券	一般	510円	400円	1,640円
	学生 (大学、各種専門学校等)	300円	240円	1,020円
	高校生以下	無料	無料	—

- * 三重の実物図鑑や子ども体験展示室などの交流創造エリアは無料です。
- なお、企画展はその都度「観覧料」を定めます。
- * 観覧料の免除
 - 障がいをお持ちの方、及び、付添の方(1名)(入館の際に「障がい者手帳」を提示)
 - 学校、児童福祉施設として団体利用された場合
- * 観覧料の割引
 - 県民の日：記念事業の日
 - 家庭の日(毎月第3日曜日)。

いどはた座談会

みなさんの「暮らし」「安心」「安全」をどう実現していくか、そして、心豊かな地域づくりのために、いどはた座談会を開催します。みなさんの声も大切に聞きます。どうぞ、お気軽にご参加ください。

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：広聴広報費)

職氏名	三重県議会議員 館直人
支払年月日	平成26年3月20日
金額	84,546円
支払先	有限会社水谷印刷
支出内容	県政レポート：三重県中小企業・小規模企業振興条例他
備考	

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 26 年 3 月 20 日

使途事項	広聴広報費	科 目	通信運搬費
------	-------	-----	-------

県政レポート：三重県中小企業・小規模企業振興条例他

請 求 書

伝票No. 001085
PAGE 1

売上日 平成26年 3月19日

510-1253
三重県三重郡菰野町潤田533番地2

たち直人事務所 御中

百五銀行
代表取締役 仲 伸
〒510-8101 三重県津市海生628
TEL 059-377-2801
取引銀行 百五銀行 矢田支店 当座 8130
桑名信用金庫朝明支店 当座 502

下記の通り御請求申し上げます。

商品コード / 商品名	数量	単位	単価	金額	備考
県政レポート B3 1×1	27,000	枚	11	297,000	
折込料	18,300	枚	4.4	80,520	
角3透明封筒	3,000	枚	6.5	19,500	
税 抜 額				397,020	消費税額
毎度ありがとうございます。				19,851	合計 ¥416,871

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	機 番	取 引 通 番
26-3-20	207	52	4721
銀行番号 / 支店番号	口座番号	振込額	
		振込予約	416,871
お取引内容		お取引金額 円	
振込予約		416,871	
お取引できないとき		お取引後残高 円	
お取引時刻		ご利用手数料 円	
15:29		210	
お振込明細またはご案内			
百五銀行 矢田支店 当座 8130			
ユ. ミスタコインサツ 様			
タチ ナオト 様			
お電話 059-393-1532			
照会番号 * 000-10004			
お振込取扱日 20 3-24 (月)			

印紙税申告済

付につき簿

税務署承認済

百五銀行

20800115

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：広聴広報費)

職氏名	三重県議会議員 館 直人
支払年月日	平成26年3月31日
金額	311,850円
支払先	有限会社水谷印刷
支出内容	県政レポート：平成26年度当初予算と施策のポイント・概要
備考	

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 26 年 3 月 31 日

使途事項	広聴広報費	科目	需用費
------	-------	----	-----

県政リポート：平成 26 年度当初予算と施策のポイント・概要

請求書

伝票No. 001126
PAGE 1

売上日 平成26年 3月 27日

510-1253
三重県三重郡菰野町潤田583番地2

たち直人事務所 御中

株式会社 水谷印刷
代表取締役 水谷 伸
〒510-8101 三重県津市大津生628
TEL 059-377-5775 FAX 059-377-2801
取引銀行 百五銀行 矢田支店 当座 8130
桑名信用金庫朝明支店 当座 502

下記の通り御請求申し上げます。

商品コード / 商品名	数量	単位	単価	金額	備考
県政リポート B3 1×1	27,000	枚		297,000	
折込料	18,300	枚		80,520	
税抜額				377,520	消費税額
毎度ありがとうございます。				18,876	合計
					¥396,396

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取扱日	取扱店	機番	取引通番
26-3-31	207	56	2814
銀行番号	支店番号	口座番号	種別
振込		お取引金額	円
		396,396	
お取引時刻		ご利用手数料	
9:40		210	
お振込明細またはご案内			
百五銀行 矢田支店 当座		8130	
ユ. ミス タニ イン サツ タチ ナオ 様		様	
お電話		059-393-1532	
照会		000-10194	
印紙税申告納付につき 百五銀行 税務専承経済			

20800117



三重県議会議員 たち直人 県政レポート



発行者 三重県議会議員 館直人
〒510-1253 三重県桑名市河田533番地2
TEL 059-393-1532 FAX 059-393-1039

平成26年度 当初予算と施策のポイント・概要

地域に密着した活動が、私の政治活動の原点です

～ 20年後も輝き続けるために ～

平成26年度 一般会計当初予算
6,901億円!

対前年度当初予算(6,749億円)比 2.2%増
＜2年連続のプラス予算＞

◆平成26年度 当初予算の会計別規模

区分	平成26年度当初予算	伸び率	平成25年度当初予算
一般会計	6,900億9,941万2千円	2.2	6,749億4,562万2千円
特別会計	1,532億2,062万6千円	▲15.7	1,817億5,522万9千円
企業会計	432億1,893万4千円	10.6	390億8,780万1千円
合計	8,865億3,897万2千円	▲1.0	8,957億8,865万2千円

*伸び率%

◎平成26年度 一般会計当初予算の概要

1. 義務的経費 (人件費、社会保障関係経費、公債費)
 - ・人件費 対前年度当初予算比 2.5%増の2,179億円
＜*実質ベースでは、1.0%の減＞
 - *平成25年度当初予算において、地方公務員給与の減額等の対応として、人件費の一部(75億円)の予算計上を見送ったため。
 - ・社会保障関係経費 対前年度当初予算比 1.0%増の930億円
 - ・公債費 対前年度当初予算比 1.0%増の1,140億円
2. 投資的経費 対前年度当初予算比 3.8%減の1,044億円
3. 県税 対前年度当初予算比 7.25%増の2,213億円
 - ・法人二税：法人県民税、法人事業税は、16.2%増の4,803万円
4. 県債 対前年度当初予算比 1.2%減の1,199億円
 - ・県債残高は、1兆3,685億円(平成26年度未見込額)
 - 内、本来の県債残高は、8,089億円
 - 臨時財政対策債は、5,596億円(国負担分)
 - 県民一人あたりの県債は、748,471円
(H25.12.1推計人口1,828,393人として)
5. 県民一人あたりに使われる予算額
 - 平成26年度 377,435円
 - (平成25年度 367,173円)

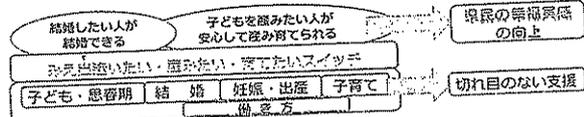


◎平成26年度 一般会計当初予算 5つのポイント

1. 少子化対策
2. グローバル化への対応
3. 三重のブランド力アップ var. 2
4. 中小企業・小規模企業の振興
5. 県民の命を守る緊急的な取り組み
以下、上記の施策の概要について報告します。



- 「子ども・思春期」「結婚」「妊娠・出産」「子育て」のライフステージごとに、働き方も含めた課題と現場のニーズを、「地方目線」「当事者目線」で洗い出し、結婚支援や産後ケア体制の整備、男性の育児参画などの新たにポイントとなる取り組みを加えて、切れ目のない支援を行います。
- 「三重県少子化対策推進県民会議(仮称)」を設置するなど、県民総ぐるみで運動を進めます。
- 財源として、国の「地域少子化対策強化交付金」を活用するほか、市町が地域の実情に応じたきめ細かな対策を実施できるよう、「少子化対策市町創意工夫支援交付金」を創設します。



【Point】

子ども・思春期	93万2千円
新 規 思春期ライフプラン教育事業	313万1千円
新 規 ライフプラン教育総合推進事業	
子どもたちが発達段階に応じて、妊娠・出産に関する医学的知識を身につけることができるようにするとともに、思春期からの自己肯定感や家族間の醸成に向けて児童・生徒を対象にしたライフプラン教育を実施します。	
結 婚	486万7千円
新 規 みえの出産い支援事業	
結婚を望む人が結婚できる地域社会の実現に向けて、民間の事業者と連携し、多くの出産の場が提供されるよう情報提供の仕組みづくりに取り組むとともに、県独自のコミュニケーション・ツールの作成・普及や市町等へのアドバイザー派遣等を行います。	
妊 娠・出 産	4,265万9千円
新 規 少子化対策周産期医療支援事業	4億3,351万3千円
一部新規 不妊相談・治療支援事業	
不妊や不育症に悩む夫婦の経済的負担を軽減するため、特定不妊治療を受けた夫婦に対して費用の一部を助成するとともに、一定の所得を下回る夫婦には国の制度改正に合わせて年間の助成回数を増やし上乗せ助成を行います。加えて、男性不妊治療を受けた夫婦に対しては助成金額を上乗せするとともに、国の特定不妊治療の助成制度が子どもの数にかかわらず遡算回数により上限を定めていることから2人目以降の特定不妊治療についても助成回数を追加します。更に、不育症治療費の助成制度を創設します。	
新 規 産後ケア事業	252万円
産院退院直後の育児不安や孤立感の軽減を図るため、助産所等を利用した人に対する補助を行う市町に対して補助費用の一部を支援します。	
子 育 て	7,697万7千円
新 規 低年齢児保育充実事業費補助金	617万9千円
新 規 病児・病後児保育施設整備事業費補助金	
安心して子育てができるよう低年齢児の年度途中の入所に備え、民間保育所において年度当初から保育士を加配する経費に対して補助を行う市町を支援します。また、病児・病後児保育の施設整備に足して支援を行います。	
一部新規 保育士・保育所支援センター事業	378万6千円
保育士の確保を図るため保育士養成施設の学生向けのガイダンスや潜在保育士を 対象とした就職フェアを開催するとともに、保育士の資格を持つ方に対して就労意向を確認しながら就職相談を行います。	
一部新規 子育て医師等復帰支援事業	1,898万6千円
子育て医師等の就労継続・復職を促進するため復職のための研修・短時間勤務・宿日直の免除などの子育て支援を行う病院への助成等を行います。	
二 小児夜間医療・健康電話相談事業	1,624万6千円
小児夜間医療・健康電話相談(みえ子ども医療ダイヤル)について、深夜帯にも相談を行い相談体制を拡充します。(現在の23時30分までを、翌朝8時まで延長)	
新 規 男性の育児参画普及推進事業	171万8千円



もっと身近に! もっと元気に!

男性の育児参画の普及を図るため「ファザーリング全国フォーラムinみえ」を開催するほか、男性の育児参画をけん引できる人材（イクメンアドバイザー）の養成や父親向けの冊子の作成等に取り組めます。

働き方

新 規 マタニティ・ハラスメントのない職場づくり事業 31万8千円
働くことを希望する女性が妊娠・出産により離職を余儀なくされることなく仕事を継続できるように企業にマタニティ・ハラスメントの防止・支援制度の整備・支援制度を利用しやすい職場風土の醸成を促すとともに、女性が就職継続の意欲を持ち続けることができるよう支援します。

少子化対策を支える取り組み

新 規 少子化対策市町創意工夫支援交付金 1,000万円
「地方目録」「当事者目録」での少子化対策を進めるにあたって、重要な役割を担う市町が地域の実情に応じたきめ細かな対策が実施できるよう支援します。

三重のブランド力アップ

○畜産業・水産業の成長産業化に向け、県産ブランド牛の海外市場調査等、新たな販路開発や畜産経営の強化、農場HACCP認証制度手法に基づく衛生管理体制の構築などに取り組めます。また、県の無形文化財である「海女漁業」について資源の増大を図るとともに、県産水産物の輸出拡大のための戦略策定に取り組めます。更に、漁業の新たな担い手確保・育成に取り組めます。

○小学校段階からの英語教育の充実や国事業に加え県事業での高校生の留学促進、民間企業が開発した教材を活用した英語キャンプの開催、教員の英語運用力の強化を進めます。時代認識力や世界潮流を読み解く力といったグローバルな視点を取り入れた経営人材育成のためのネットワークを支援します。

畜産業・水産業の成長産業化

新 規 三重の畜産成長産業化促進事業 1,662万9千円
TTP交渉への参加や為替変動に伴う飼料価格等の高騰など取り巻く環境が厳しさを増す中、畜産業の成長産業化を図るため県産牛乳・乳製品の消費拡大や多角化、養豚経営の低コスト化、肉鶏の高付加価値化等に取り組めます。

新 規 海外市場向け県産ブランド牛肉輸出モデル事業 1,790万5千円
県産牛肉の海外販路の開拓を図るため、米国内のレストランでの市場ニーズ調査や海外バイヤーを招いた試食会の開催等を行います。

新 規 家畜衛生管理能力アップ事業 989万1千円
畜産農家のリスクとなる伝染病等の要因を低減させるため、採卵鶏農家や養豚農家を対象として農場HACCP認証制度手法の導入を促進して畜産農家の衛生管理体制の充実を図ります。

新 規 みえの養殖水産物計画生産体制構築事業 702万1千円
水産資源の減少や為替の変動、原油価格上昇に伴う燃料価格等の高騰など取り巻く環境が厳しさを増す中、養殖業の経営の安定を図るため、複数の魚種を組み合わせて養殖する複合養殖モデルの確立に向けた実証試験などに取り組めます。

新 規 海女漁業資源増大対策事業 1,459万5千円
海女漁業収入の安定化を図るため、資源が減少しているアビの放流稚苗の大規模化や赤ナマコの産苗生産を促進して海女漁業資源の供給体制の強化に取り組めます。

海女さん



新 規 魅力あるみえの水産物輸出戦略構築事業 402万2千円
県産水産物の販路拡大を図るため、海外市場調査の実施や輸出能力の構築に取り組めます。

新 規 新規漁業就業者定着支援事業 859万4千円
多様な担い手を確保するため、関係団体や市町東等で構成する「漁業担い手対策協議会」を設置するとともに、新規就業者に必要な知識等の習得のための資料の作成や新規就業者へのリース用漁船等の整備に対する補助などの取り組みを通じて円滑な漁業就業を促進します。

漁師塾での研修風景



新 規 みえの食食普及推進事業 300万円
消費者の魚離れに歯止めをかけ水産物の消費拡大を図るため、美観・健康・教育面などの視点を組み合わせた食食普及活動を

推進します。

グローバル人材の育成

新 規 小学校：英語コミュニケーション力向上事業 1,041万4千円
子どもたちの英語コミュニケーション能力を効果的に育成するため、小学校における発達段階に応じた英語指導モデルの構築と普及啓発を行うとともに、県オリジナルの英語教材を作成します。

新 規 高校生：グローバル教育推進事業 4,972万9千円
国際的な舞台で日本人・三重県人として活躍・発信できる人材を育成するため、大学や産業界と連携したテーマ別ワークショップ等を実施するとともに、国事業に加え新たに県事業で実施する留学の促進や民間企業が開発した教材を活用した英語キャンプの開催、ICT機器を活用した双方向授業の研究などに取り組みます。

新 規 経営人材育成ネットワーク支援事業 750万円
次世代経営者等の育成を図るため、時代認識力や世界潮流を読み解く力といったグローバルな視点を取り入れつつ、力強い中小企業経営者を核とした業種を超えたネットワーク構築の場づくりに取り組みます。

熊野古道世界遺産登録10周年

○「熊野古道世界遺産登録10周年」関連の取り組みについて市町・地域と一体となり全庁を挙げて実施するとともに、「三重県観光キャンペーン～美はそれ、ぜんぶ三重なんです！～」を引き続き展開します。
○「食のサミット」の開催や「ミラノ国際博覧会」への出展等に向けた調査等を通じて三重県の強みである「食」を起点とした産業振興に取り組めます。また、4月に開館する「三重県総合博物館（MieMu）」も活用して三重の魅力を広く発信します。

一 熊野古道世界遺産登録10周年事業 2億5,972万2千円
7月に「熊野古道世界遺産登録10周年」を迎えることから新たなファンやリーダーを増やす様々な事業を市町・地域と一体となって実施することにより、賑わいの創出と地域経済の活性化を図るとともに、熊野古道の価値を次世代に伝えていくための環境整備を進めます。

一部再掲 三重県観光キャンペーン推進協議会負担金 1億6,870万円
「神宮式年遷宮」とその翌年の「おかげ年」の好機を生かし、更に本県の認知度を高めるため官民一体となって全国に向けた効果的な情報発信を行うとともに、県内においては「みえ旅パスポート（周遊パスポート：既に16万部発行）」をはじめ、5つの地域部会におけるイベントやおもてなしなどにより、周遊性・滞在性の向上を図り三重ファンやリーダーの拡大に取り組めます。

一 首都圏営業拠点（三重テラス）推進事業 9,293万1千円
一部新規 戦略的営業活動展開推進事業 1,861万4千円
「三重テラス」への誘客を図り本県の更なる認知度向上やブランド力アップにつなげるため、日本橋地域周辺のイベント等との連携や応援企業とのネットワークの拡大に努めるほか、市町や商工団体等と連携した効果的なイベントの実施や多様な講座開催などに取り組めます。また、「三重テラス」の定量的な成果を把握するとともに、来訪者アンケートなどにより効果的な運営に努めます。

新 規 三重県総合博物館（MieMu：みえむ）展示等事業 1億4,488万6千円
県内外から多くのみえさんが訪れる場とするため、効果的な工法を行うとともに、4月19日のグランドオープンから始まる「開館記念企画展」を年間6回実施するほか、各種団体や企業との交流展等を開催します。

新 規 食の地域連携促進事業 678万円
県内への誘客や食の産業の振興につなげるため、全国の自治体と連携して「食」のグローバル化をめざす「サミット」の開催を通じて三重県の強みである「食」を起点とした産業振興につなげます。

新 規 2015ミラノ国際博覧会出展事業 868万4千円
本県の多様な魅力を世界に向けて発信していくため、来年開催される「ミラノ国際博覧会」の「日本館への出店（三重デー：7日間）」に向けて出展計画作成等の準備を行います。

一部再掲 「美し国おこし」三重 推進事業 1億6,426万3千円
平成21年度から取り組んできた「美し国おこし・三重」が本年度で終了することから、終了後も自立・持続可能で元気の地域づくりが継続されるようパートナーグループ活動の更なる働き上げと県民の一層の参加・参画を促進するため、「県民力拡大プロジェクト」として「緑博みえ2014」を4月から11月に、「三重県民大総会」を11月に実施します。

中小企業・小規模企業の振興

○県内企業の大部分を占める中小企業(11.9%)・小規模企業(87.9%)の振興のため「三重県中小企業・小規模企業振興条例」を制定しました。これに基づく「三重県版経営向上計画」を作成する中小企業者・小規模企業者に対してそのブラッシュアップとフォローアップを行うとともに、専門家派遣や県単融資などの必要な支援を多様な機関と連携して迅速かつ的確に実施します。

新 規 三重県版経営向上計画の作成支援 3,108万9千円
 県内中小企業・小規模企業の経営の安定・向上をめざす取り組みや新たな価値創造に向けた挑戦を促進するため、商工団体等の関係機関と一体になって「三重県中小企業・小規模企業振興条例」に基づく「三重県版経営向上計画」の作成支援やブラッシュアップ、フォローアップを行います。併せて、地域インストラクターによる創造・事業承継などのよろず相談体制の構築を図ります。



中小企業連携体：
試作サボーター四日市の様子

新 規 サービス産業等小規模企業現場改善支援事業 522万4千円
 サービス産業等の小規模企業が取り組む「三重県版経営向上計画」の作成や実行を支援していくために、実践的な現場指導や助言、コンサルティングのための専門家派遣を行います。



空き店舗の活用支援

一部新規 中小企業金融対策事業 7億3,561万6千円
 県内中小企業・小規模企業の金融の円滑化を図るため、金融機関の協力を得て運用している「県単融資制度」について一部を見直し、「三重県版経営向上計画」に対応した新たな融資制度を創設します。

新 規 ものづくり基礎技術応用展開支援事業 469万4千円
 県内ものづくり中小企業・小規模企業の開発力・生産力の向上を図るため、基礎技術(設計、生産技術、評価・分析)に関する研究会を開催して最新の知識習得や各事業における新たなチャレンジを支援します。

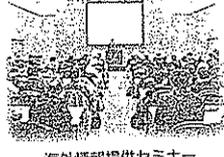


企業での実地研修の様子

国内販路開拓支援事業 802万4千円
 中小企業・小規模企業の販路拡大の機会を創出するため、川下企業との出前商談会を開催して新たな取引先の開拓を支援するとともに、川下企業のニーズの把握やネットワークの構築・強化を図ります。



出前商談会の様子



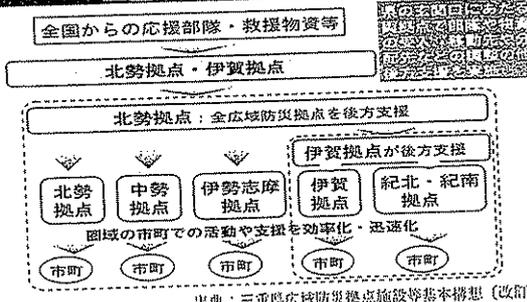
海外情報提供セミナー

新 規 みえ産業企業選奨事業 93万7千円
 中小企業・小規模企業振興を推進するため、優れたものづくり技術やサービスの高付加価値化などを実現している「中小企業・小規模企業を顕彰する制度」を創設します。

県民の命と安全を守るための取り組み

- 県と三重大学が中心となって「みえ防災・減災センター(仮称)」を創設し、防災人材の育成と活用、調査研究、情報の収集と発信、地域・企業支援等に取り組むとともに、「三重県風水害等対策行動計画(仮称)」の策定など新たな防災・減災対策を推進します。
- 米の産地偽装や食材の不適切表示を踏まえ、「食の安全・安心」に向けた取り組みを緊急的に行います。
- 「児童虐待対応」を充実するとともに、「スクールカウンセラー」や「スクールソーシャルワーカー」を各学校に配置・派遣します。犯罪被害から児童・生徒を守るため「チャイルドガーディアンみえ」を警察署に配置します。
- 「紀伊半島大水害(H23)」「台風18号(H25)」からの「復旧及び再度の災害等」に備えるとともに、「公共土木施設の着実な維持管理」を図ります。なお、「海岸堤防の緊急補強」については「目標より1年間前倒し」して26年度に完了します。

三重県広域防災拠点施設整備



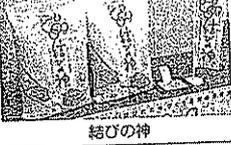
みえ防災・減災センター(仮称)の創設
新 規 みえ防災・減災センター(仮称)事業 2,514万1千円
 防災人材の育成・活用等や地域・企業への支援、情報収集・発信等を拡充するため、地域の総合的な防災・減災対策を担う新たな仕組みとして県と三重大学が中心となり「みえ防災・減災センター(仮称)」を設立します。

食の安全・安心の確保
一部新規 食の安全・安心確保推進事業 813万3千円
一部新規 食品表示適正化指導事業 349万6千円
 県民の食に対する不安解消と信頼回復を図るため、これまでの食の安全・安心の確保に向けた取り組みに加えて、米穀等流通の監視指導体制を強化するとともに、米穀のDNA検査を実施するなど検査内容の充実を図ります。また、事業者のコンプライアンス意識の向上のため研修会等を開催します。

一部新規 事業者指導事業 1,690万4千円
 県民の食に対する不安解消と信頼回復を図るため、これまでの適正な商取引や製品の安全性の確保に関する取り組みに加え、消費者庁や事業者団体等の関係機関と連携して食品表示法の周知啓発や監視指導体制の充実強化を図ります。



三重ブランドの商品



結びの神

児童虐待、いじめ問題への対応
一部新規 児童虐待法的対応推進事業 3,604万6千円
一部新規 市町児童相談体制支援推進事業 429万6千円
 児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応に向けて平成25年度から取り組んでいる法的対応・介入型支援の強化や市町における児童相談体制の強化の支援を引き続き進めるとともに、継続支援のためのアセスメントツールの研究開発に取り組みます。また、NPO等と連携して児童の安全確認と支援の向上を図ります。

一部新規 スクールカウンセラー等活用事業 2億2,162万6千円
 いじめや暴力行為等の問題への早急な対応により子どもたちが安心して学ぶことができる環境づくりを強化するため、小・中・高等学校(515校へ)にスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを設置・配置して学校の相談体制の充実を図ります。

新 規 スマートフォンの危険から子どもを守る事業 467万2千円
 ネット上のいじめを未然に防止するため、スマートフォンに関する教職員向けの指導資料や児童・生徒の理解度を図るための「ネット検定」を作成するとともに、ネットへの問題ある書き込みの検索・監視や保護者を対象としたネット啓発講座を実施します。

新 規 チャイルドガーディアンみえ推進事業 2,506万円
 警察や学校、その他の関係機関、地域の団体が連携を強化して不審者情報等の周知や合同パトロール、見守り活動など、犯罪被害から児童・生徒を守るための活動が県内各地域で展開されるよう警察署に「チャイルドガーディアンみえ」を設置します。

大規模水害に備えた治水対策の推進
一部 河川堆積土砂対策事業 7億2,000万円
 河川における洪水時の流下能力を確保するため、河川堆積土砂の撤去を行います。

一部 河川施設の緊急整備 7億1,975万円
 平成23年に発生した紀伊半島大水害や平成25年に発生した岩

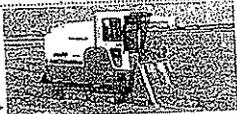
もっと身近に! もっと元気に!

暮らしに「安全」「安心」が実感できる県政を！対話・信頼・協働による、心豊かな活力ある地域づくり！

風18号等により被害を受けた河川について、再度災害や洪水被害の防止・軽減を図るため河川改修を行います。

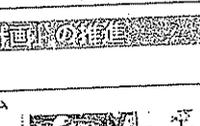
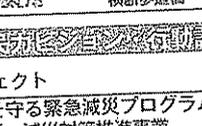
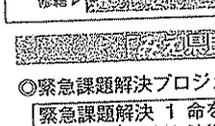
土地改良施設（排水機場やため池等）の緊急整備 3億9,540万5千円

台風や集中豪雨、大規模地震等から農家や人家、公共施設等を守るため、排水機場やため池等の整備・補強を行います。
コンパインでの作業▶



公共土木施設の着実な維持管理に向けた対応 40億9,831万5千円

公共土木施設の点検・修繕 40億9,831万5千円
公共土木施設の機能確保を図るため、トンネルや大規模道路標識などの緊急点検を平成26年度内に完了して緊急修繕を実施します。また、長寿命化計画策定と計画的な修繕・更新に取り組みます。



緊急課題解決プロジェクト

緊急課題解決 1 命を守る緊急減災プログラム	
— 新たな防災・減災対策推進事業	1,363万6千円
— 地域減災対策推進事業	2億9,224万円
新規 大規模建築物耐震対策促進事業	1億7,911万3千円
— 海岸保全施設緊急地震・津波対策事業	18億470万円
— 河川施設緊急地震・津波対策事業	7億2,200万円



緊急課題解決 2 命と地域を支える道づくりプロジェクト	
— 命を支える道づくり事業	20億7,333万4千円
— 地域を支える道づくり事業	128億8,952万7千円
緊急課題解決 3 命と健康を守る医療体制の確保プロジェクト	
一部新規 医師確保対策事業	7億7,628万2千円
一部新規 医師等キャリア形成支援事業	5,308万9千円
一部新規 看護職員確保対策事業	1億7,275万1千円
一部新規 がん予防・早期発見事業	1,304万円

緊急課題解決 4 働く意欲が生かせる雇用確保プロジェクト	
— 戦略産業雇用創造プロジェクト事業	4億5,810万8千円
新規 子育て情勢チャレンジ促進事業	2,694万7千円
新規 就職を勝ち取る若者人材育成事業	9,916万6千円
緊急課題解決 5 家族の絆再生と子育てのための安心プロジェクト	
— 家族の絆強化事業	782万4千円
新規 子ども・子育て支援事業支援計画等策定事業	199万円
一部新規 家庭的養護体制充実支援事業	2億1,549万3千円



緊急課題解決 6 「共に生きる」社会をつくる障がい者自立支援プロジェクト	
新規 ステップアップカフェ（仮称）整備事業	2,530万8千円
一部新規 障がい者就労支援事業	3,149万5千円
— こども心身発達医療センター（仮称）整備事業	2億2,973万3千円

緊急課題解決 7 三重の食を拓く「みえフードイノベーション」～もつかる農林水産物の展開プロジェクト～	
— 三重県産品営業拡大支援事業	434万5千円
新規 農林水産物・食品輸出イノベーション事業	759万9千円
新規 みえフードイノベーション総合推進事業	2億3,453万6千円
— 首都圏営業拠点推進事業	9,293万1千円
一部新規 戦略的営業活動展開推進事業	1,861万4千円
緊急課題解決 8 日本をリードする「メイド・イン・三重」～ものづくり推進プロジェクト～	
— 外資系企業誘致促進事業	1,626万7千円

「みえ森と緑の県民税積立金」

一部新規 県内中小企業海外展開促進事業	3,435万7千円
新規 みえ産業企業選定事業	93万7千円
緊急課題解決 9 暮らしと産業を守る獣害対策プロジェクト	
— 獣害につよい地域づくり推進事業	6億5,712万1千円
— 地域捕獲力強化促進事業	2,331万円
— みえの獣内等流通促進事業	847万円
緊急課題解決 10 地域を守る産業廃棄物の不適正処理是正プロジェクト	
— 環境修復事業費	27億9,521万9千円

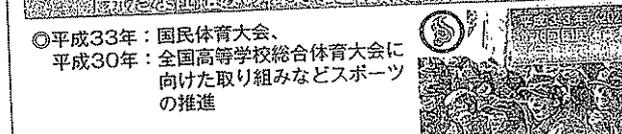
新しい豊かさ協創プロジェクト

新しい豊かさ協創 1 未来を築く子どもの学力向上協創プロジェクト	
一部新規 「確かな学力」を育む総合支援事業	2,939万7千円
新規 土曜日等の教育活動推進事業	421万1千円
新規 高校生グローバル教育推進事業	4,972万9千円
新規 小学校：英語コミュニケーション力向上事業	1,041万4千円
新しい豊かさ協創 2 夢と感動のスポーツ推進協創プロジェクト	
一部新規 競技スポーツジュニア育成事業費	4,672万9千円
新しい豊かさ協創 3 スマートライフ推進協創プロジェクト	
— 新エネルギー導入促進事業	3,128万3千円
新規 ICT活用産業活性化推進事業	164万3千円
新しい豊かさ協創 4 世界の人びとを呼び込む観光協創プロジェクト	
— 三重県観光キャンペーン推進協議会負担金	1億6,870万円
— 海外プロモーション推進事業	2,244万4千円
新規 バリアフリー観光相談機能向上事業	223万6千円
新しい豊かさ協創 5 県民力を高める絆づくり協創プロジェクト	
一部新規 飲酒運転0（ゼロ）をめざす推進運動事業	829万6千円
— 「美し国おこし・三重」推進事業	1億6,426万3千円

南部地域活性化プログラム

— 南部地域活性化基金活用事業	5,422万7千円
-----------------	-----------

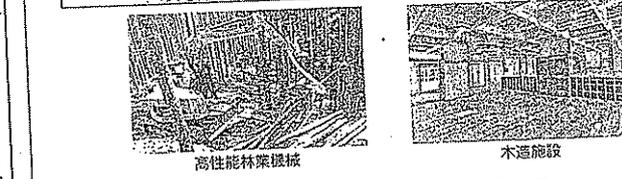
平成33年：国民体育大会、平成30年：全国高等学校総合体育大会に向けた取り組みなどスポーツの推進



一部新規 競技力向上対策事業	1億4,384万2千円
新規 全国高等学校総合体育大会開催準備事業	1,431万5千円
一部新規 スポーツ活性化支援事業	3,517万3千円
新規 東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地誘致等推進事業	64万6千円

みえ森と緑の県民税の導入

新規 みえ森と緑の県民税積立金	7億9,700万円
— みえ森と緑の県民税基金活用事業	7億9,700万円



女性・若者・高齢者・障がい者等の雇用拡大・処遇改善

一部再掲 地域人づくり事業	21億円
---------------	------

「県民だより みえ」の新たな情報発信

— テレビのデータ放送による県政情報発信	1,296万円
— 県政だより事業	5,957万5千円

動物愛護の推進

— 小動物管理費	1億903万4千円
----------	-----------

駅舎のバリアフリー化

— 地域公共交通バリア解消促進事業	1億822万3千円
-------------------	-----------

国際環境協力への取り組み

新規 ザンバウロ州環境保全支援事業	315万7千円
-------------------	---------

「みえ森と緑の県民税」の導入により、みえの自然環境を保全し、みえの未来を築くための取り組みを進めています。みえの未来を築くために、みえの自然環境を保全し、みえの未来を築くための取り組みを進めています。

みえ森と緑の県民税の導入により、みえの自然環境を保全し、みえの未来を築くための取り組みを進めています。みえの未来を築くために、みえの自然環境を保全し、みえの未来を築くための取り組みを進めています。

みえ森と緑の県民税の導入により、みえの自然環境を保全し、みえの未来を築くための取り組みを進めています。みえの未来を築くために、みえの自然環境を保全し、みえの未来を築くための取り組みを進めています。

みえ森と緑の県民税の導入により、みえの自然環境を保全し、みえの未来を築くための取り組みを進めています。みえの未来を築くために、みえの自然環境を保全し、みえの未来を築くための取り組みを進めています。

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：広聴広報費)

職氏名	三重県議会議員 舘直人
支払年月日	平成26年3月31日
金額	84,546円
支払先	有限会社水谷印刷
支出内容	県政レポート:平成26年度当初予算と施策のポイント・概要
備考	

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 26 年 3 月 31 日

使途事項	広聴広報費	科目	通信運搬費
------	-------	----	-------

県政レポート：平成 26 年度当初予算と施策のポイント。概要

請求書

伝票No. 001126
PAGE 1
売上日 平成26年 3月27日

株式会社 水谷印刷
代表取締役 水谷 伸
〒510-8101 三重県津市南町1-6-28
TEL 059-377-9999 FAX 059-377-2801

510-1253
三重県三重郡菰野町潤田533番地2
たち直人事務所 御中

取引銀行 百五銀行 矢田支店 当座 8130
桑名信用金庫 朝明支店 当座 502

下記の通り御請求申し上げます。

商品コード / 商品名	数量	単位	単価	金額	備考
県政レポート B3 1×1	27,000	枚		297,000	
折込料	18,300	枚		80,520	
				税金	
				消費税額	18,876
				合計	¥396,396

毎度ありがとうございます。

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように
お願い申し上げます。

取扱日	26-3-31	取扱店	207	機番	56	取引通番	2814
銀行番号	支店番号	口座番号	通番				
お取引内容		振込		お取引金額		円	
				396,396			
お取扱できないとき		お取引後残高		円			
お取引時刻		9:40		ご利用手数料		円	
				210			
お振込明細またはご案内							
百五銀行 矢田支店 当座 8130				ユ. ミスタニイサツ 様			
タチナオ 様				059-393-1532			
照会番号 *				000-10194			

印紙税申告済
付につき添
税務署承認済

百五銀行

20800123

会 議 費

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：会議費)

旅行者 氏名	三重県議会議員 館 直人		
用務	こもの茶生産組合との意見交換・懇談会(新名神高速道路整備に伴う耕作茶園の減少 や担い手不足等について) 獣害対策や地域ブランド農産品への支援策等に関する調査 連合三重の政策制度等に関する意見交換・協議 他		
日程	平成25年4月2日 ~ 平成25年4月2日		
行き先	菰野町(こもの茶研修センター、役場) 津市(議事堂) 他		
金額	5,700円		合計 5,700円
支出内訳	1 旅費		
	運賃等1	4/2-4/2 近鉄:菰野→←津(特急料金含む)	2,400円
	白家用車使用1	4/2-4/2 30円/km × 10km	300円
	政務雑費1	4/2-4/2 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：会議費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人		
用務	観光施設の整備や減災対策等に関する要望聴取と意見交換 県政報告会と意見交換・懇談会 他		
日程	平成25年6月8日 ~ 平成25年6月8日		
行き先	菰野町(八風溪谷キャンプ場、湯の山温泉、池底地区集会所) 他		
金額	4,350円		
支出内訳	1 旅費		合計 4,350円
	自家用車使用1	6/8-6/8	30円/km × 45km 1,350円
	政務雑費1	6/8-6/8	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：会議費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	県政課題等(国体開催と関係者の発掘・育成や障害者雇用関係他)に関する調査・意見交換 第76回国民体育大会三重県準備委員会：第2回総会と岐阜清流国体開催地である岐阜市長講演の聴講 役場職員との行政・地域課題に関する懇談 他		
日程	平成25年7月2日 ~ 平成25年7月2日		
行き先	津市(議事堂、ホテルグリーンパーク津) 菟野町(役場) 他		
金額	7,500円		
支出内訳	1 旅費		合計 7,500円
	運賃等1	7/2-7/2 東名阪：鈴鹿→←伊勢道：津	900円
	自家用車使用1	7/2-7/2 30円/km × 120km	3,600円
	政務雑費1	7/2-7/2 (3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考			

ETC 「ハイカ・前払」残高管理サービス [会員トップページへ](#) >>

[残高照会](#) [利用明細](#) [登録情報変更](#) [カード情報変更](#) [パスワード変更](#) [付替申込書印刷](#) [利用停止](#) [各種届出](#) [質問\(Q&A\)](#)

■ **利用明細**

館直人 様 **ログアウト**

定期的なパスワードの変更をお勧めします。

4ヶ月分の利用明細が参照できます。

2013年 07月分 前月 次月

2013年 08月 01日 12時 現在
利用明細表示内容の説明は [こちら](#)

利用年月日 時分	区分	車種	(割引前料金) (ETC割引額) 通行料金	付替金額	利用金額	残高	後納利用 金額	備考
13/07/02 13/07/02	支払	1	(850) (-400) 450		0	0	450	確定 本人 通勤割引
13/07/02 13/07/02	支払	1	(850) (-400) 450		0	0	450	確定 本人 通勤割引

1・2・3・4 ...>>次頁

・ご利用金額が確定するまで、備考欄に「確認中」の表示がされます。
・備考欄が「確認中」から「確定」になるまで最長約3週間かかります。
・「確定」の表示に変わる際、ご利用金額が変更される場合があります。
こちらもお覧下さい。

当月ご利用金額	¥ 17,550	ハイカ付替・前払金利用内訳
(内 訳)		月初残高
前払金利用金額	¥ 0	当月利用金額
後納利用金額	¥ 17,550	当月登録金額
還元額利用金額	¥ 0	月末残高

※還元額とは、ETCマイレージサービスの無料通行分です

通信データは、SSLにより暗号化されております。

TOP

20800128

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 会議費)

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	四日市市政懇談会: 市政課題等に関する意見交換・協議 他		
日程	平成25年7月25日 ~ 平成25年7月25日		
行き先	四日市市(市立博物館) 他		
金額	3,900円		合計 3,900円
支出内訳	1 旅費		
	自家用車使用1	7/25-7/25	(30円/km × 30km) 900円
	政務雑費1	7/25-7/25	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

20800129

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：会議費)

旅行者名 職氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	三河地域各級議員による行政課題等に関する懇談会 他			
日程	平成25年8月5日 ~ 平成25年8月5日			
行き先	四日市市(四日市市勤労者市民交流センター) 他			
金額	4,200円			
支出内訳	1 旅費		合計	4,200円
	自家用車使用1	8/5-8/5	30円/km × 40km	1,200円
	政務雑費1	8/5-8/5	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

第10号様式 (第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：会議費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	三重郡正副議長会議:各町要望項目や地域課題等に関する会議・意見交換・懇談 他		
日程	平成25年8月9日 ~ 平成25年8月9日		
行き先	朝日町(役場) 他		
金額	4,350円		
支出内訳	1 旅費		合計 4,350円
	自家用車使用1	8/9-8/9	30円/km × 45km 1,350円
	政務雑費1	8/9-8/9	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

20800131

旅費等支出計算書

(区分: 議員分) (経費区分: 会議費)

旅行者氏名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	選挙区調査特別委員会: 選挙区の制度等に関する調査と事務局員との協議・検討 大雨・洪水警報発令により設置された災害対策本部への災害等の情報収集と町内河川等の巡視確認 地域行政課題等に関する情報・意見交換と協議 他		
日程	平成25年9月4日 ~ 平成25年9月4日		
行き先	津市(議事堂) 菟野町(役場) 他		
金額	6,900円		合計 6,900円
支出内訳	1 旅費		3,900円
	自家用車使用1	9/4-9/4	30円/km × 130km
	政務雑費1	9/4-9/4	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：会議費)

旅行者 氏名	三重県議会議員 舘 直人 			
用務	ネクスコ事業勉強会：新名神高速道路・東海環状自動車道他に関する現状と今後について ネクスコ事業と県・町の道路整備施策との関連・連携等に関する調査 他			
日程	平成25年10月17日 ~ 平成25年10月17日			
行き先	四日市市(ネクスコ中日本四日市工事事務所、県四日市庁舎) 菰野町(菰野町役場) 他			
金額	4,350円			合計 4,350円
支出内訳	1 旅費			1,350円
	自家用車使用1	10/17-10/17	30円/km × 45km	
	政務雑費1	10/17-10/17	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備考				

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：会議費)

旅行者名	三重県議会議員 舘 直人 		
用務	県政報告と意見交換・懇談 家庭婦人が生涯活動に取り組む団体の役員との懇談と活動状況の調査 他		
日程	平成25年12月22日 ~ 平成25年12月22日		
行き先	川越町(亀崎新田地区公民館) 四日市市(四日市都ホテル) 他		
金額	5,100円		合計 5,100円
支出内訳	1 旅費		2,100円
	自家用車使用1	12/22-12/22	30円/km × 70km
	政務雑費1	12/22-12/22	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

旅費等支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：会議費)

旅行者 氏名	三重県議会議員 館 直人 			
用 務	四日市市議会(正副議長、各会派代表他)との意見交換会 伊勢湾再生と生活排水対策等に関する調査・協議 県政課題と県施策等に関する意見交換 他			
日 程	平成26年1月31日 ~ 平成26年1月31日			
行 先	四日市市(四日市市役所、市内) 菰野町(菰野町役場) 他			
金 額	4,350円			合計 4,350円
支出内訳	1 旅費			
	自家用車使用1	1/31-1/31	(30円/km × 45km)	1,350円
	政務雑費1	1/31-1/31	(3,000円/日 × 1日)	3,000円
備 考				

旅費等支出計算書

（区分：議員分）（経費区分：会議費）

旅行者氏名	三重県議会議員 館 直人 		
用務	地域の四日市インターアクセス道路・新名神高速道路等対応協議会（整備予定地等の調査と課題等に関する協議）他		
日程	平成26年3月1日 ~ 平成26年3月1日		
行き先	菰野町（潤田地区集落センター、町内整備予定地他）他		
金額	3,300円		合計 3,300円
支出内訳	1 旅費		
	自家用車使用1	3/1-3/1	(30円/km × 10km) 300円
	政務雑費1	3/1-3/1	(3,000円/日 × 1日) 3,000円
備考			

資料購入費

20800137

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 舘直人 
支払年月日	平成25年9月18日
金額	1,570円(3,140×按分率1/2)
支払先	(株)廣濟堂出版
支出内容	国会便覧133版
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 9 月 18 日

使途事項	資料購入費	科目	図書購入費
------	-------	----	-------

(株)廣濟堂出版：国会便覧 133 版

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	* 0 0 1 8 0	* 0	通常払込 料金加入 者負担
	* 1 6 4 1 3 7		
加入者名	* 廣濟堂出版		
金額	千	百	十
	万	千	百
		3	1 4 0
ご依頼人	* 510-1253 三重郡菟野町潤田533の2 館 直人 様 No.4003080		
料 金	日 附 印		
	25-09-18		
備 考	千種郵便局		
	(22209)04 N91240001		

この受領証は、大切に保管してください。

【按分計算】 3,140 円 × 1/2 = 1,570 円

(請求書は、没収。)

20800139

御請求書

平成 25 年 9 月 4 日

No.4003080

舘 直人 様

株式会社
〒104-0061
東京都中央区銀座3-7-6
廣濟堂ビル
代表取締役 清田順稔
TEL. 03-6703-0960
FAX. 03-6703-0961

平素は格別のご高配に賜り、誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

合計金額 ￥3,140-

内容	数量	単位	単価	金額	摘要
『国会便覧』133版	1	冊	2,714	2,714	
消費税				136	
送料				290	
合計				3,140	

代金振込先口座 三菱東京UFJ銀行 銀座支店 普通 0107768
銀行コード 0005 支店コード 325
口座名義 株式会社 廣濟堂出版 代表取締役 清田順稔

郵便振替 02 東京 00180-0-164137

恐れ入りますが、お振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。

20800140

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館 直人
支払年月日	平成25年4月30日
金額	8,844円(17,688×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料：4月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 4 月 30 日

使途事項	資料購入費	科 目	その他資料購入費
------	-------	-----	----------

新聞購読料：4 月分 (1/2)

領 収 証

菟野町潤田

5 3 3 - 2

2013 年 4 月分

お問合せNo. 4462

(200) 93.00 集金

館直人 様

品 名	部 数	金 額	備 考	合 計 金 額
中日新聞朝刊	1	3,000		6,568 円
日本経済朝刊	1	3,568		

日頃のご愛読ありがとうございます。
 末永くご購読をお願いします。
 こどもウイークリーの購読希望の方は、
 販売店まで、連絡して下さい。

(証券No. 47-2013/04/20 01:51:43)

五 中 日 新 聞 朝 刊
 等 本 新 聞 朝 刊
 菟 野 町 潤 田 日 報
 電 話 0 5 9 - 3 2 0 - 4 7 7 7
 傳 真 0 5 9 - 3 2 0 - 4 7 7 8



新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購入ありがとうございます。
 下記金額を正に領収いたしました。

2013 年 4 月分 領収日 月 日

領 収 金 額 ￥ 1, 8 8 0

品 名	定 価 (税 込)	部 数	金 額
聖教新聞	1, 8 8 0	1	1, 8 8 0

販売店 伊藤 博文
 住 所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
 TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778



お申込No. 24029-26613(879)

20800142

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 4 月 30 日

用途事項	資料購入費	科目	その他資料購入費
------	-------	----	----------

新聞購読料：4 月分 (2/2)

033

領 収 証 菺野町福村82-4

ASA菺野 059-393-2565

潤田533-2

館 直人 様



13 年 04 月分 ￥ 5,840

左記金額は消費税込みと
なっております。

銘 柄	部数	金 額
朝日朝刊	1	3000
伊勢新聞	1	2840



館 直人 様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領 収 書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,400

3,400 円

2013 年 4 月分

上記の金額にしがじいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所

〒510-0064

四日市市新正4丁目21-11

TEL: 059-351-8184

領
収
日

扱
者

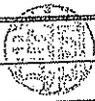


* 経理処理日を月末日として処理

20800143

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館直人 
支払年月日	平成25年5月31日
金額	8,844円(17,688×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料：5月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 5 月 31 日

使 途 事 項	資 料 購 入 費	科 目	そ の 他 資 料 購 入 費
---------	-----------	-----	-----------------

新聞購読料：5 月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2013 年 5 月分

お問合せNo. 4462

(200) 93.00 集 金

館 直 人 様

紙 牌 名	部 数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,000	
日本経済朝刊	1	3,568	

合 計 金 額
6,568円

日頃のご愛読ありがとうございます。
末永くご購読をお願いします。
子どもウイークリーの購読希望の方は、
販売店まで、連絡して下さい。

(証券No. 46-2013/05/20 00:41:47)

菰野町潤田 533-2
寺 本 新 聞 社
電話 03-54-11100
FAX 03-54-11101



新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2013 年 5 月分

領 収 日 月 日

領 収 金 額 **¥1,880**

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,880	1	1,880

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778

お申込No. 24029-26613(879)



20800145

領 収 書

(条例 10条 第 1 項関係)

平成 25 年 5 月 31 日

用途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：5月分 (2/2)

034

領 収 証

菰野町下村1216-1

ASA菰野

059-393-2565



潤田533-2
館 直人様

13 年 05 月分 ¥ 5,840

左記金額は消費税込みと
なっております。

銘 柄	部数	金 額
朝日朝刊	1	3000
伊勢新聞	1	2840



館 直人 様

新聞・雑誌名 部数 金額

日刊「しんぶん赤旗」 1 3,400

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領 収 書

3,400 円

2013 年 5 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日

扱者



* 経理処理日を月末日として処理

20800146

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館直人 
支払年月日	平成25年6月30日
金額	8,844円(17,688×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料:6月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 6 月 30 日

使途事項	資料購入費	科目	その他資料購入費
------	-------	----	----------

新聞購読料：6月分(1/2)

領 収 証

菟野町潤田

533-2

2013年 6月分

お問合せNo. 4462

(200) 93.00集金

館直人 様

品名	部数	金額	備考
中日新聞朝刊	1	3,000	
日本経済朝刊	1	3,568	

合計金額
6,568円

毎度ご購読ありがとうございます。
上記の通り御請求
申し上げます。

日頃のご愛読ありがとうございます。
末永くご購読をお願いします。
こどもウイークリーの購読希望の方は、
販売店まで、連絡して下さい。

(証券No. 45-2013/06/21 02:28:53)

中日新聞 菟野町
〒533-0101
潤田 1-2-1
電話 059-320-4777
FAX 059-320-4778



新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2013 年 6 月分

領収日 月 日

領収金額 **¥1,880**

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,880	1	1,880

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778

お申込No. 24029-26613(879)



20800148

領 収 書 (条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 6 月 30 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：6月分 (2/2)

ASA

領 収 証

潤田 533-2

2013年06月分
区域[00002]0070.00
お問合せNo. 001447

館 直人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊		3,000	
伊勢新		2,840	

合計金額
5,840 円

毎度ご購入有難うございます。
上記の通り領収致しました。

ASA 菰野
菰野町下村 1 2 1 6
TEL 059-393-2565



日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領 収 書

館 直人 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,400

3,400 円
2013 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日 / 扱者 

* 経理処理日を月末日として処理

20800149

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館直人
支払年月日	平成25年7月31日
金額	8,844円(17,688×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料:7月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 7 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：7月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2013年 7月分

お問合せNo. 4462

(200) 93.00集金

館直人 様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考	合 計 金 額
中日新聞朝刊	1	3,000		6,568 円
日本経済朝刊	1	3,568		

日頃のご愛読ありがとうございます。
 末永くご購読をお願いします。
 こどもウイークリーの購読希望の方は、
 販売店まで、連絡して下さい。

(証券No. 45-2013/07/20 03:49:33)



領 収 証

潤田 533-2

2013年07月分

区域[00002]0070.00

お問合せNo. 001447

館 直 人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考	合 計 金 額
朝日朝刊	1	3,000		5,840 円
伊勢新聞	1	2,840		

毎度ご購読有難うございます。
 上記の通り領収致しました。

ASA

ASA 菰野

菰野町下村 1 2 1 6

TEL 059-393-2565



館 直 人

3,400

日刊「しんぶん赤旗」

1 3,400

2013 7

「赤旗」四日市出張所
 〒510-0064
 四日市市新正4丁目21-11
 TEL. 059-351-8184

20800151

領 収 書 (条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 7 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：7月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2013 年 7 月分

領収日 月 日

領収金額 **¥1,880**

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,880	1	1,880

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778



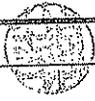
お申込No. 24029-26613(879)

* 経理処理日を月末日として処理

20800152

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館 直人 
支払年月日	平成25年8月31日
金額	8,844円(17,688×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料：8月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

20800153

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 8 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：8月分(1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2013年 8月分

お問合せNo. 4462

(200) 93.00集金

館直人様

銘 柄 名	部数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,000	
日本経済朝刊	1	3,568	

合計金額
6,568円

日頃のご愛読ありがとうございます。
未永くご購読をお願いします。
こどもウィークリーの購読希望の方は、
販売店まで、連絡して下さい。

(証券No. 45-2013/08/21 01:55:17)



領 収 証

潤田 533-2

2013年08月分

ASA
区域[00002]0070.00

お問合せNo. 001447

館 直人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,000	
伊勢新聞	1	2,840	

合計金額
5,840円

毎度ご購読有難うございます。
上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村 1 2 1 6

TEL 059-393-2565



館 直人

3,400

日刊「しんぶん赤旗」

1 3,400

2013 8

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

20800154

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 8 月 31 日

用途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：8月分 (2/2)

新聞購読料 領 収 証

館 直人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2013 年 8 月分

領収日 月 日

領収金額 ￥1,880

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,880	1	1,880

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778



お申込No. 24029-26613(879)

* 経理処理日を月末日として処理

20800155

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館直人
支払年月日	平成25年9月30日
金額	8,844円(17,688×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料：9月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書 (条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 9 月 30 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：9月分(1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2013年 9月分

お問合せNo. 4462

(200) 93.00集金

館直人 様

発 行 名	部 数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,000	
日本経済朝刊	1	3,568	

合計金額
6,568円

日頃のご愛読ありがとうございます。
未永くご購読をお願いします。
こどもウィークリーの購読希望の方は、
販売店まで、連絡して下さい。

(証券No. 45-2013/09/21 13:33:18)



新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2013 年 9 月分

領収日 月 日

領収金額 **¥1,880**

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,880	1	1,880

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778

お申込No. 24029-26613(879)

20800157

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 9 月 30 日

用途事項	資料購入費	科 目	その他資料購入費
------	-------	-----	----------

新聞購読料：9 月分 (2/2)

ASA

領 収 証

潤田 533-2

2013年09月分
区域[00002]0070.00
お問合せNo. 001447

館 直人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考	合計金額
朝日朝刊	1	3,000	ASA	5,840 円
伊勢新聞	1	2,840		

毎度ご購入有難うございます。
上記の通り領収致しました。

ASA 孤野
孤野町下村 1 2 1 6
TEL 059-393-2565

 領 収 印

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領 収 書

館 直人 様

新聞・雑誌名	部数	金額	合計金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,400	3,400 円

2013 年 9 月分

上記の金額をいただきありがとうございました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正 4 丁目 21-11
TEL 059-351-8184

領 収 日 / 扱 者 

* 経理処理日を月末日として処理

20800158

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館直人 
支払年月日	平成25年10月31日
金額	8,844円(17,688×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料:10月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 10 月 31 日

使 途 事 項	資 料 購 入 費	科 目	そ の 他 資 料 購 入 費
---------	-----------	-----	-----------------

新聞購読料：10月分(1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2013年10月分

お問合せNo. 4462

(200) 93.00集金

館直人 様

品 名	部 数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,000	
日本経済朝刊	1	3,568	

合 計 金 額
6,568円

日頃のご愛読ありがとうございます。
未永くご購読をお願いします。
こどもウイークリーの購読希望の方は、
販売店まで、連絡して下さい。

(証券No. 45-2013/10/21 03:57:36)



新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2013 年 10 月 分 領 収 日 月 日

領 収 金 額 **¥1,880**

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,880	1	1,880

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778

お申込No. 24029-26613(879)

20800160

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 10 月 31 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：10月分 (2/2)

領 収 証

潤田 533-2

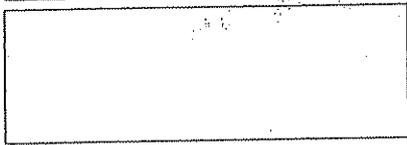
ASA
2013年10月分
区域[00002]0070.00
お問合せNo. 001447

館 直人様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,000	
伊勢新聞	1	2,840	

合計金額
5,840 円

毎度ご購入有難うございます。
上記の通り領収致しました。



ASA 菰野
菰野町下村 1 2 1 6
TEL 059-393-2565



領 収 書

館 直人 様
新聞・雑誌名 部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 1 3,400

3,400 円

2013 年 10 月分

上記の金額だしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日 / 投巻

* 経理処理日を月末日として処理

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 舘直人 
支払年月日	平成25年11月30日
金額	8,844円(17,688 × 按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料:11月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書 (条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 11 月 30 日

使途事項	資料購入費	科 目	その他資料購入費
------	-------	-----	----------

新聞購読料：11月分(1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2013年11月分

お問合せNo. 4462

(200) 93.00集金

館直人 様

銘柄名	部数	金額	備考
中日新聞朝刊	1	3,000	
日本経済朝刊	1	3,568	

合計金額
6,568円

日頃のご愛読ありがとうございます。
末永くご購読をお願いします。
こどもウイークリーの購読希望の方は、
販売店まで、連絡して下さい。

(証券No. 46-2013/11/21 03:25:02)



新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2013 年 11 月 分 領収日 月 日

領収金額 **¥1,880**

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,880	1	1,880

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町2120-1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778

お申込No. 24029-26613(879)

20800163

領 収 書 (条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 11 月 30 日

使途事項	資 料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	-----------	-----	----------

新聞購読料：11月分 (2/2)

ASA

領 収 証

潤田 533-2

2013年11月分
区域[00002]0070.00
お問合せNo. 001447

館 直人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考	合 計 金 額
朝日朝刊	1	3,000		5,840 円
伊勢新聞	1	2,840		

毎度ご購入有難うございます。
上記の通り領収致しました。

ASA 菰野
菰野町下村 1 2 1 6
TEL 059-393-2565



領 収 印
ASA 菰野

日本共済会館発行の **しんぶん赤旗**

領 収 書

館 直人 様

新聞・雑誌名	部数	金額	3,400 円
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,400	2013 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正 4 丁目 21-11
TEL 059-351-8184

領 収 日 _____ 扱 者 

* 経理処理日を月末日として処理

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 舘 直人
支払年月日	平成25年12月31日
金額	8,844円(17,688×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料:12月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 12 月 31 日

使途事項	資料 購 入 費	科 目	その他資料購入費
------	----------	-----	----------

新聞購読料：12月分(1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2013年12月分

お問合せNo. 4462

(200) 93.00集金

館直人 様

領 収 名	部 数	金 額	備 考	合 計 金 額
中日新聞朝刊	1	3,000		6,568円
日本経済朝刊	1	3,568		

来年も中日新聞及び中日系スポーツのご購読を、お願い致します。
 こどもウイークリーの購読希望の方は、販売店まで、連絡して下さい。

(証券No. 47-2013/12/18 02:27:32)



新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購入ありがとうございます。
 下記金額を正に領収いたしました。

2013 年 12 月 分 領 収 日 月 日

領 収 金 額 ￥ 1, 8 8 0

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,880	1	1,880

販売店 伊藤 博文
 住 所 四日市市波木町2120-1
 TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778

お申込No. 24029-26613(879)

20800166

領収書 (条例 10 条 第 1 項関係)

平成 25 年 12 月 31 日

使途事項	資料購入費	科目	その他資料購入費
------	-------	----	----------

新聞購読料：12月分 (2/2)

領収証

潤田 533-2

ASA
2013年12月分
区域[00002]0070.00
お問合せNo. 001447

館 直人様

銘柄	部数	金額	備考
朝日朝刊	1	3,000	
伊勢新聞	1	2,840	

合計金額
5,840 円

毎度ご購入有難うございます。
上記の通り領収致しました。

A.S.A 菺野
菺野町下村 1 2 1 6
TEL 059-393-2565



館 直人 様

新聞雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,400

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,400 円

2013 年 12 月分

上記の金額たしがいいただきました。
ありがとうございました。
「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領収日 / 扱者



* 経理処理日を月末日として処理

20800167

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館直人
支払年月日	平成26年1月31日
金額	8,844円(17,688×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料：1月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 26 年 1 月 31 日

使途事項	資料購入費	科 目	その他資料購入費
------	-------	-----	----------

新聞購読料：1 月分 (1/2)

領 収 証

菟野町潤田

5 3 3 - 2

2014 年 1 月分

お問合せNo. 4462
(200) 93.00集金

館直人 様

品 名	部 数	金 額	備 考
中日新聞朝刊	1	3,000	
日本経済朝刊	1	3,568	

合計金額
6,568 円



日頃のご愛読ありがとうございます。
末永くご購読をお願いします。
子どもウイークリーの購読希望の方は、
販売店まで、連絡して下さい。

(証券No. 47-2014/01/20 01:50:36)

中日新聞 菟野町
寺本新聞
菟野町 菟野町
電話 059-320-4777
FAX 059-320-4778



新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014 年 1 月分 領収日 月 日

領収金額 **¥1,880**

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,880	1	1,880

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778



お申込No. 24029-26613(879)

20800169

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 26 年 1 月 31 日

使途事項	資料購入費	科 目	その他資料購入費
------	-------	-----	----------

新聞購読料：1 月分 (2/2)

領 収 証

ASA

潤田 533-2

2014年01月分
 区域[00002]0070.00
 お問い合わせNo. 001447

館 直人 様

銘 柄	部数	金 額	備 考
朝日朝刊	1	3,000	
伊勢新聞	1	2,840	

合計金額

5,840 円

毎度ご購読有難うございます。
 上記の通り領収致しました。

ASA 菰野

菰野町下村 1 2 1 6

TEL 059-393-2565



領 収 書

館 直人 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,400

3,400 円

2014 年 1 月分

上記の金額たしかにいただきました。
 ありがとうございます。

「赤旗」四日市出張所
 〒510-0064
 四日市市新正 4 丁目 21-11
 TEL 059-351-8184

領
 収
 日

投
 書



* 経理処理日を月末日として処理

20800170

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 舘直人 
支払年月日	平成26年2月28日
金額	8,844円(17,688×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料:2月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 26 年 2 月 28 日

使途事項	資料購入費	科 目	その他資料購入費
------	-------	-----	----------

新聞購読料：2月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2014年 2月分

お問合せNo. 4462

(200) 92.00集金

館直人 様

銘柄名	部数	金額	備考
中日新聞朝刊	1	3,000	
日本経済朝刊	1	3,568	

合計金額
6,568円

毎月に購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

日頃のご愛読ありがとうございます。
未永くご購読をお願いします。
こどもウイークリーの購読希望の方は、
販売店まで、連絡して下さい。

(証券No. 44-2014/02/20 03:20:07)

中日新聞 菰野町潤田
寺本新聞
菰野町菰野1747-2
電話 (393)1301
FAX 0120-181301



新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014 年 2 月分 領収日 月 日

領収金額 **¥1,880**

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,880	1	1,880

1,934

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町2120-1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778

お申込No. 24029-26613(879)



20800172

領収書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 26 年 2 月 28 日

使途事項	資料購入費	科目	その他資料購入費
------	-------	----	----------

新聞購読料：2月分 (2/2)

領収証

潤田 533-2

2014年02月分 **ASA**
 区域[00002]0070.00
 お問い合わせNo. 001447

館 直人 様

銘柄	部数	金額	備考
朝日朝刊	1	3,000	
伊勢新聞	1	2,840	

合計金額
5,840 円

毎度ご購入有難うございます。
上記の通り領収致しました。

ASA 孤野
 孤野町下村 1 2 1 6
 TEL 059-393-2565



領収書

館 直人 様

新聞・雑誌名 部数 金額
 日刊「しんぶん赤旗」 1 3,400

3,400 円

2014 年 2 月分

上記の金額たしがいただきました。
 ありがとうございました。
 「赤旗」四日市出張所
 〒510-0064
 四日市市新正4丁目21-11
 TEL 059-351-8184

領収日

振替



* 経理処理日を月末日として処理

支出計算書

(区分：議員分) (経費区分：資料購入費)

職氏名	三重県議会議員 館直人
支払年月日	平成26年3月31日
金額	8,844円(17,688×按分率1/2)
支払先	寺本新聞舗他3店
支出内容	新聞購読料:3月分
備考	施行規程第7条ただし書きにより、按分率を1/2として計算した額を計上。

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 26 年 3 月 31 日

使途事項	資料購入費	科 目	その他資料購入費
------	-------	-----	----------

新聞購読料：3月分 (1/2)

領 収 証

菰野町潤田

5 3 3 - 2

2014年 3月分

お問合せNo. 4462

(200) 92.00集金

館直人様

銘柄名	部数	金額	備考
中日新聞朝刊	1	3,000	
日本経済朝刊	1	3,568	

合計金額
6,568円



日頃のご愛読ありがとうございます。
未永くご購読をお願いします。
子どもウイークリーの購読希望の方は、
販売店まで、連絡して下さい。

(証券No. 47-2014/03/20 04:03:56)

市中日新聞 菰野町

寺本新聞

菰野町 菰野 171-1
電話 059-320-3301
FAX 059-320-1810



新聞購読料 領 収 証

館 直 人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014 年 3 月分

領収日 月 日

領収金額 **¥1,880**

*消費税率変更により、4月分から定価(税込)が変わります。

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,880	1	1,880

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778

お申込No. 24029-26613(879)



20800175

領 収 書

(条例 10 条 第 1 項関係)

平成 26 年 3 月 31 日

使 途 事 項	資 料 購 入 費	科 目	そ の 他 資 料 購 入 費
---------	-----------	-----	-----------------

新聞購読料：3月分 (2/2)

ASA

領 収 証

潤田 533-2

2014年03月分
区域[00002]0070.00
お問合せNo. 001447

館 直人 様

銘 柄	部 数	金 額	備 考	合 計 金 額
朝日朝刊	1	3,000	本 体 ¥5,567 毎度ご購入有難うございます。 消 費 税 ¥273 上記の通り領収致しました。	5,840 円
伊勢新聞	1	2,840		

ASA 孤野
菰野町下村 1 2 1 6
TEL 059-393-2565



日本郵政銀行の しんぶん赤旗

領 収 書

館 直人 様

新聞・雑誌名	部 数	金 額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,400

2014 年 3 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

「赤旗」四日市出張所
〒510-0064
四日市市新正4丁目21-11
TEL 059-351-8184

領 収 日 / 投 書 

* 経 理 処 理 日 を 月 末 日 と し て 処 理